

令和 3 年度

事務事業概要



品川区 文化スポーツ振興部

文化スポーツ振興部 組織図

令和3年4月1日現在

文化スポーツ振興部 (79)

1. 文化観光課 (46)

— 文化振興係	(11)
— 生涯学習係	(8)
— 観光推進係	(4)
— 文化センター（5カ所）	(11)
— 品川歴史館	(7)
— （公財）品川文化振興事業団（派遣）	(1)
— （一社）しながわ観光協会（派遣）	(1)

2. スポーツ推進課 (11)

— 地域スポーツ推進係	(7)
— 少年少女スポーツ担当	(1)
— （公財）品川区スポーツ協会（派遣）	(1)

3. オリンピック・パラリンピック準備課 (21)

— オリンピック・パラリンピック担当	(9)
— （公財）東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会（派遣）	(11)

・（ ）は所属職員数
・再任用職員及び非常勤職員を含みます。

文化スポーツ振興部 職員配置表

令和3年4月1日現在

		正規職員	再任用職員		会計年度職員			計
			常勤	短時間	常勤	短時間	専門	
文化観光課	文化振興係	10					1	11
	生涯学習係	7			1			8
	観光推進係	4						4
	文化センター（5ヵ所）	6	1	4				11
	品川歴史館	4					3	7
	（公財）品川文化振興事業団（派遣）	1						1
	（一財）しながわ観光協会（派遣）	1						1
	小 計	33	1	4	1	0	4	43
スポーツ推進課	地域スポーツ推進係	7						7
	少年少女スポーツ担当	1						1
	（公財）品川区スポーツ協会（派遣）	1						1
	小 計	9	0	0	0	0	0	9
オリンピック・パラリンピック準備課	オリンピック・パラリンピック担当	8					1	9
	（公財）東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会（派遣）	11						11
	小 計	19	0	0	0	0	1	20
合 計		61	1	4	1	0	5	72
管理職（部長・課長）		5	2	0	0	0	0	7
総合計		66	3	4	1	0	5	79

令和3年度当初予算一覧表

文化スポーツ振興部

令和3年4月1日現在

■歳入

(単位：千円)

	令和3年度当初	令和2年度当初	令和2年度最終
文化観光課	159,274	158,124	133,221
スポーツ推進課	143,873	145,183	105,933
オリンピック・パラリンピック 準備課	21,925	34,485	12,202
一般会計 合計	325,072	337,792	251,356

■歳出

(単位：千円)

	令和3年度当初	令和2年度当初	令和2年度最終
文化観光課	3,984,998	2,885,280	2,809,091
スポーツ推進課	710,322	718,525	679,328
オリンピック・パラリンピック 準備課	384,992	792,847	183,977
一般会計 合計	5,080,312	4,396,652	3,672,396

令和3年度予算の主な施策

文化スポーツ振興部

■主要施策

(単位：千円)

文化観光課	都市型観光プラン推進事業	309,293
	フィルムコミッション事業	16,780
	文化芸術・スポーツ活動支援事業	42,554
	品川区民芸術祭経費	29,856
	品川文化振興事業団助成金	338,533
	しながわ学びの杜	22,175
	総合区民会館運営費	1,923,401
	荏原平塚総合区民会館運営費	206,973
	区民活動交流施設運営費	160,086
	文化センター運営費	735,681
	歴史館運営費	175,546
スポーツ推進課	地域スポーツ支援	32,924
	地域スポーツ施設開放	310,992
	品川区スポーツ協会助成金	79,851
	体育館運営経費	220,541
	公園運動施設費	20,119
	少年少女スポーツ普及事業	16,833
オリンピック・パラリンピック準備課	オリンピック・パラリンピック開催周知事業	384,992

1. 文 化 觀 光 課

文化観光課

目 次

事務分掌	1
他課との連携事業	2
事務事業	
Ⅰ 文化振興係	
1 区民レクリエーション	3
2 各種団体支援	4
3 文化芸術・スポーツ活動支援事業	5
4 品川区民芸術祭	6
5 品川文化振興事業団助成	8
6 総合区民会館運営費	12
7 荏原平塚総合区民会館運営費	16
8 区民活動交流施設運営費	19
Ⅱ 生涯学習係	
1 しながわ学びの杜（区民学習支援）	20
2 しながわ学びの杜（シルバー大学）	23
3 障害者の学習活動支援	25
Ⅲ 観光推進係	
1 都市型観光プラン推進事業	26
2 フィルムコミッション事業	41
3 被災地支援観光事業	42
Ⅳ 文化センター	
1 文化センター運営費	43
- (1) 文化センター維持運営	43
- (2) 文化センター事業	44
Ⅴ 品川歴史館	
1 歴史館運営費	47
- (1) 歴史館維持運営	47
- (2) 歴史館事業	48
- (3) 歴史館特別展	49
- (4) リニューアル準備経費	52

事 務 分 掌

文化振興係

- 1 部の予算、決算および会計の総括に関すること。
- 2 部の人事に関すること。
- 3 部の事業の進行管理に関すること。
- 4 部内他課との連絡調整に関すること。
- 5 文化芸術の振興に関すること。
- 6 文化センターおよび品川歴史館に関すること。
- 7 総合区民会館、区民活動交流施設および荏原平塚総合区民会館に関すること。
- 8 公益財団法人品川文化振興事業団との連絡調整に関すること。
- 9 部内他課、係に属しないこと。

生涯学習係

- 1 生涯学習の計画、普及および振興に関すること。
- 2 生涯学習関連事業に係る調整に関すること。
- 3 生涯学習の調査および研究に関すること。

観光推進係

- 1 観光事業の推進に関すること。
- 2 一般社団法人しながわ観光協会との連携に関すること。
- 3 映画等の撮影に係る支援に関すること。

文化センター

- 1 センターの公印の管守および文書の収受、発送等に関すること。
- 2 センター内の取締りならびに施設および設備（以下「施設等」という。）の維持管理に関すること。
- 3 センターの施設等の使用に関すること。
- 4 センターの施設等の使用料の徴収および還付に関すること。
- 5 各種学級、講座等の開設に関すること。
- 6 センターの施設等を使用する者に対する指導、相談および助言に関すること。
- 7 センターにおける企画、統計および報告に関すること。
- 8 その他センターの目的達成に必要な事業に関すること。

品川歴史館

- 1 館の庶務に関すること。
- 2 館の公印の管守および文書の収受、発送等に関すること。
- 3 館内の取締りならびに施設および設備（以下「施設等」という。）の維持管理に関すること。

- 4 品川区にかかわる考古、歴史、民俗、芸術等の資料（以下「歴史資料等」という。）を収集し、保管し、および展示すること。
- 5 歴史資料等に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 6 歴史資料等に関する講演会、研究会等を開催すること。
- 7 歴史資料等に関し必要な説明、助言および指導を行うこと。
- 8 伝統的文化活動を推進すること。
- 9 品川区の行政に関する資料を収集し、および保管すること。
- 10 他の資料館、博物館、図書館、学校等の教育、学術または文化に関する諸機関との相互協力に関すること。
- 11 展示の観覧および施設等の使用に関すること。
- 12 その他館の目的達成に必要な事業に関すること。

他課との連携事業

※こみゅにていぷらざ八潮について、施設を利用している関係各課と連携して、適切な維持管理運営に努めている。

地域活動課（協働推進施設の運営）、防災課（避難所連絡会議）、スポーツ推進課（地域スポーツ施設開放）

I 文化振興係

1 区民レクリエーション

- ◆予算額 4,962千円
- ◆目的 区民の活動団体を中心とした連盟等と共催事業を展開することで、区民の参加を促進して文化振興を図る。
- ◆根拠 品川区文化芸術・スポーツ振興関係共催事業分担金交付要綱
- ◆内容 (1) 区民レクリエーション大会 (事業開始：平成6年度)
区民の活動の活発化と参加の促進を図るため、各連盟との共催により春季・秋季大会を開催する。

	春 季	秋 季
吟剣詩舞道	4月11日(日)	11月21日(日)
短歌	—	11月7日(日)
将棋	5月9日(日)(中止)	11月14日(日)
区長杯子ども将棋大会	5月9日(日)(中止)	—
囲碁	5月23日(日)(中止)	10月17日(日)
区長杯ジュニア囲碁フェスタ	6月27日(日)(中止)	—
合唱	6月13日(日)(中止)	11月21日(日)
品川区麻雀大会	—	11月23日(祝)

※令和3年度春季大会のうち将棋、区長杯子ども将棋大会、囲碁、区長杯ジュニア囲碁フェスタおよび合唱は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止。

□ 参加状況

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
参加者数	2,228名	2,279名	2,198名	2,067名	中止

※令和2年度の区民レクリエーションは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、すべて中止した。

(2) 区民いけばな展(事業開始：平成3年度)

区民の活動の活発化と参加の促進を図るため、品川区華道茶道文化協会との共催により年1回開催する。

□ 参加状況

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
出瓶数	95点	95点	86点	84点	中止
入場者数	650名	570名	484名	453名	中止

※令和2年度の区民いけばな展は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した。

(3) 品川区民コンサート（事業開始：平成元年度）

品川区民管弦楽団の演奏を広く区民の皆様に楽しんでいただく機会として、品川音楽文化協会との共催により年2回開催する。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2021 品川区民春のコンサートは中止。

□ 参加状況

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
入場者数	1,738名	1,579名	1,720名	1,419名	中止

※令和2年度の品川区民コンサートは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した。

2 各種団体支援

◆予算額 3,472千円

◆目的 区民の文化芸術・スポーツの活動を促進するとともに、区民の参加促進を図るため、団体の自主的な活動を支援する。

◆根拠 社会教育関係団体登録要綱、自主グループ講師派遣実施要領
生涯学習ボランティア保険取扱要綱

◆内容 (1) 社会教育関係団体の登録（事業開始：昭和47年）
団体の育成と区民参加の促進を図るため、団体の登録制度を設けて希望する区民等に活動内容や団体等の情報を提供する。

□ 登録状況

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
登録団体数	1,518団体	1,516団体	1,482団体	1,427団体	1,226団体

(2) 施設使用料の減免

団体が活動を行う際に、文化センター・学校施設等の施設優先申込みや使用料の減額をおこない、活動機会の拡充を図る。

(3) 自主グループ講師派遣（事業開始：昭和50年）

区民がグループ活動などを通じて自主的に行う学習会について、講師謝礼の一部を区が負担することで、活動の充実を図る。

□ 採択件数

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
団体数	64団体	60団体	58団体	54団体	43団体

- (4) 区民プロデュース型講座(事業開始:昭和53年「社会教育委託学級」
として開始)

区民を中心とした団体やグループが日頃の学習の成果を生かしながら、
区民を対象に企画する文化や環境問題、高齢者福祉等の講座・講演会を
委託して開催する。

□ 参加状況

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
講 座	4団体	4団体	5団体	7団体	2団体
講 演 会	1団体	1団体	1団体	1団体	0団体
参加者数	1,455名	899名	1,427名	1,546名	486名

※令和2年度の区民プロデュース型講座は、新型コロナウイルス感染症拡大防止
のため、1講座・1講演を中止した。

- (5) 生涯学習ボランティア保険(事業開始:昭和59年)

少年少女団体の指導者・育成者などのボランティアを対象に、活動中
に発生した事故を補償する制度を設け、活動を支援する。

□ 加入状況

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
団体数	65団体	64団体	60団体	54団体	49団体

3 文化芸術・スポーツ活動支援事業

◆予算額 42,554千円

◆根 拠 品川区文化芸術・スポーツのまちづくり条例

品川区文化芸術・スポーツ振興ビジョン

品川区文化芸術・スポーツ振興関係共催事業分担金交付要綱

◆目 的 区民が主体的に行っている文化芸術・スポーツ活動をさらに促進し、地
域のにぎわいにつなげて活力ある品川区を創るため、活動の支援を行って
いく。また、東京 2020 大会に向けて区民が気軽に文化芸術に触れ親し
むために幅広いジャンルの事業の展開や区内の文化芸術資源や情報を共有
し、関係団体相互の連携を促進する。

◆内 容 (1) 品川区文化芸術振興協議会の運営(事業開始:平成30年)

区内の文化芸術関係団体を主体とした協議会を開催し、文化芸術資源、
情報の共有、関係団体相互の連携促進を図り、文化芸術の振興を一層加
速させ、区民が気軽に文化芸術に触れ親しむための環境を整える。併せ
て、東京 2020 大会に向け、文化の面でも機運醸成を図るため、協議

会での検討を踏まえた文化芸術事業も展開していく。また、2020 年以降を見据え、協議会の構成団体を中心とした事業展開、相互連携によって育まれた協力関係や環境をレガシーとして残していく。

(2) 品川薪能 5月28日(金)

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、日本の伝統芸能の継承および普及を図る。また東京 2020 参画プログラムに申請し、文化の面でも機運醸成の契機とする。

※令和 3 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止。

(3) しながわ文化プログラム推進事業助成(事業開始:平成30年)

東京 2020 大会の開催を契機とした文化芸術イベントを通じ、文化面での機運醸成を図るため、品川区内で開催されるイベント等に対して、事業経費の一部を助成する。令和2年度採択件数5件。

(4) 品川区文化・スポーツかがやき顕彰の実施(事業開始:平成23年)

全国的な規模の大会等に出場した場合において、横断幕や懸垂幕を作成・掲出し、地域や学校等の祝賀ムードを盛り上げるとともに、功績を広く区民に周知する。

□掲出状況

	28 年度	29 年度	30 年度	元年度	2 年度
掲出数	16 件	22 件	19 件	19 件	8 件

4 品川区民芸術祭

◆予算額 29,856千円

◆事業開始 平成22年度

◆目 的 区民が主体的に行っている文化芸術・スポーツ活動を地域のにぎわいにつなげ、活力ある品川区を創るために、区民の誰もが気軽に参加・鑑賞できるイベントとして、また質の高い「文化芸術」に触れ親しむ機会として開催する。

◆根 拠 品川区長期基本計画、品川区総合実施計画
品川区文化芸術・スポーツのまちづくり条例

◆内 容 区および公益財団法人品川文化振興事業団それぞれが主体となる事業を分担し、実施する。

(1) 共催事業

ドリームステージ(プロ・アマ)

9月26日(日)

(2) 区担当事業

- ① ティーンズコンサート 10月17日(日)
- ② しながわアマチュアステージ (出演予定数・日程)
 - 芸能 花舞台 17団体・5個人 9月5日(日)
 - ライブサーカス 9団体 9月25日(土)
 - ダンスフェスティバル(高校生以上) 13団体 10月3日(日)
 - 邦楽の調べ 11団体 11月6日(土)
 - 心あったかコンサート 8団体・2個人 11月7日(日)
 - 子どもフェスティバル(中学生以下) 11団体 11月28日(日)
- ③ 区民作品展 11月10日(水)～14日(日)

区民が日常行っている趣味や文化芸術活動の発表の場として、
年1回開催する。

対象者：区内に在住・在勤・在学の16歳以上のアマチュア
部門：書道・写真・絵画・手工芸・華道・その他
- ④ 障害者作品展(障害者福祉課との連携事業)

障害のある方が制作した、書道・絵画・手工芸の3部門の作品を展示する。
- ⑤ LIVE TOGETHER CONCERT (品川区後援事業) 10月17日(土)

障害者の方が、才能を遺憾なく発揮するための場づくりを目的とした音楽会

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止。

(3) 公益財団法人品川文化振興事業団担当事業

- ① しながわアーティスト展 9月11日(土)・12日(日)
- ② O美術館企画展 9月～11月(日程未定)
- ③ しながわアーティスト7人展 11月12日(金)～14日(日)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止や縮小開催する場合があります。

□ 参加状況

		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
区民参加イベント	参加団体	89団体	92団体	98団体	97団体	中止
	入場者数	4,370名	4,442名	4,010名	3,981名	中止
区民作品展	出展数	242点	188点	229点	242点	146点
	入場者数	843名	745名	2,099名	794名	614名
音楽部門	入場者数	1,723名	1,568名	1,669名	3,258名	中止
美術部門		4,558名	5,038名	10,853名	6,464名	2,363名

※令和2年度の区民参加イベントおよび音楽部門は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した。

5 品川文化振興事業団助成

- ◆ 予算額 338,533千円
- ◆ 昭和61年2月財団設立
平成24年4月1日公益財団法人へ移行
- ◆ 財団設立目的
品川区における文化芸術・生涯学習の振興を図り、品川区民の高度で多様な文化芸術活動への要望に応えるための事業を実施し、もって活力と賑わいのある魅力的な街づくりに寄与することを目的とする。
- ◆ 助成の目的
公益財団法人品川文化振興事業団の健全な運営と発展を図るため事業団に対し助成する。
- ◆ 根拠
公益財団法人品川文化振興事業団に対する助成に関する条例
公益財団法人品川文化振興事業団補助金交付要綱
- ◆ 財団事業概要
 - ① 区民の文化芸術の振興に資する公演・展覧会等の事業の企画・実施
 - ② 区民の文化芸術・生涯学習活動の場の提供及び活動の振興を図る事業の企画と実施
 - ③ 区民の文化芸術活動の奨励・支援・協働に関する事業
 - ④ 品川区における文化芸術活動の情報の収集、発信及び調査研究に関する事業
 - ⑤ 品川区から受託する文化芸術・生涯学習活動施設の管理運営に関する業務
 - ⑥ その他目的達成に必要な事業
- ◆ 運営施設
 - ① メイプルセンター
昭和61年4月開館 品川区西大井一丁目4番25号
休館日：毎月第4日曜日、年末年始
開館時間：月・火・木 午前9時～午後5時00分
水・金・土 午前9時～午後8時00分
日・祝 午前9時～午後4時00分
※新型コロナウイルス感染状況の対応により開館時間変更
 - ② O美術館
昭和62年4月開館 品川区大崎一丁目6番2号
休館日：毎週木曜日、年末年始
開館時間：午前10時～午後6時30分
 - ③ 品川区民ギャラリー
平成9年4月開館 品川区大井一丁目3番6号
休館日：毎週火曜日、年末年始
開館時間：午前10時～午後8時

- ◆ 補助金内容
メイプルセンター・O美術館・品川区民ギャラリーに対する管理運営費およびコンサート事業費補助。
- ◆ 補助金実績

年 度	補助金額
28 年度	244,315 千円
29 年度	242,631 千円
30 年度	246,859 千円
元年度	300,141 千円
2 年度	295,114 千円

■ 令和2年度主なコンサート事業等の実績

公演日	事業名	会 場	出演者
4月22日(水) →延期※ 10月8日(木) →再延期※ 3年2月1日(月)実施	フォRESTコンサート	きゅりあん 大ホール	フォREST
5月2日(土) →中止※	松竹大歌舞伎	きゅりあん 大ホール	中村芝翫 他
5月16日(土) →延期※ 3年3月22日(月)実施	悪魔の森の音楽会	きゅりあん 大ホール	デーモン閣下 岡本知高 他
5月29日(金) →中止※	品川薪能 (区・能楽堂主催)	文庫の森特設舞台 きゅりあん 大ホール(雨天時)	栗谷能夫、野村萬斎、長島茂 他
6月6日(土) →延期※ 3年1月28日(木)→再延期	南佳孝&杉山清貴 JOINT LIVE	きゅりあん 大ホール	南佳孝 杉山清貴 他
6月7日(日) →延期※ 3年1月27日(水)→再延期	ミュージック・モア	きゅりあん 大ホール	久保田早紀、サーカス、渡辺真知子 他 MXTV 収録ライブ
6月18日(木) →延期※ 3年3月5日(金)実施	あじさい寄席	ひらつかホール	柳家さん遊、春風亭一朝、 柳亭燕路、桂小すみ 他
6月28日(日) →中止※	Kids meet JAZZ コンサート	きゅりあん 大ホール	May J、新妻聖子 他
7月31日(金) →中止※	ワンコイン名画座①	きゅりあん 大ホール	—
7月17日(金) 18日(土) →中止※	高汐巴 公演	ひらつかホール	高汐巴

7月18日(土) 19日(日) →中止※ 7/18 無観客LIVE 配信実施	JAM PROJECT LIVE	きゅりあん 大ホール	影山ヒロノブ、遠藤正明、 きただにひろし 他
8月22日(土) →中止※	品川フィル 2020 音楽の祭典	ひらつかホール	品川フィルハーモニー管弦楽団
9月27日(日) →中止※	ドリームステージ (区民参加)	きゅりあん 大ホール	落語芸術協会 公募区民 他
10月17日(土)	もみじ寄席	ひらつかホール	桂伸治、桂宮治、ボンボンブラザーズ、 北海 翼
10月31日(土)	フレッシュ名曲 コンサート	きゅりあん 大ホール	渡邊一正、アレッサンドロ・ペヴェラリ、 大萩康司、東京フィルハーモニー交響楽 団
11月7日(土)	ザ・ニュースペーパー	きゅりあん 大ホール	社会風刺コント
11月14日(土)	山崎バニラ活弁大絵巻	ひらつかホール	活弁上映ライブ
11月28日(土) →中止※	RIDER CHIPS LIVE	きゅりあん 大ホール	仮面ライダーオフィシャルバンド
12月17日(木)	ワンコイン名画座② 「カツベン！」	きゅりあん 大ホール	周防正行&山崎バニラのトークショー
3年1月15日(金)	新春寄席	きゅりあん 大ホール	春風亭一之輔、春風亭一蔵、春風亭一花
1月24日(日) →延期※	しながわジェンヌ 2021(区民参加)	きゅりあん 大ホール	宝塚歌劇団OG、公募区民
2月6日(土) →延期※	たかお晃市 マジックシアター	ひらつかホール	たかお晃市

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止あるいは延期となった公演

■ 令和3年度主なコンサート事業等の予定

公演日	事業名	会 場	出演者
5月4日(火・祝) →延期※ ¹	辛島美登里コンサート Cherryblossoms2021	きゅりあん 大ホール	辛島美登里
5月24日(月) ※ ²	南佳孝&杉山清貴 JOINT LIVE	きゅりあん 大ホール	南佳孝、杉山清貴、尾崎亜美 他
5月28日(金) →中止※ ¹	品川薪能 (区・能楽堂主催)	文庫の森特設舞台 きゅりあん 大ホール(雨天時)	出雲康雅、野村萬斎、長島茂 他

6月19日(土) 20日(日)	高汐巴 一人舞台 BLACK&SHADOWS	ひらつかホール	高汐巴
6月30日(水)	島津亜矢 歌怪獣襲来ツアー2021	きゅりあん 大ホール	島津亜矢
7月5日(月)	桂宮治真打披露興行	きゅりあん 大ホール	桂宮治、春風亭昇太、三遊亭小遊三 他
7月17日(土)	ワンコイン名画座①	きゅりあん 大ホール	オリンピックパラリンピック機運醸成 の2作品を検討中
7月31日(土) ※ ²	しながわジェンヌ 2021(区民参加)	きゅりあん 大ホール	宝塚歌劇団OG、公募区民
8月21日(土) ※ ²	たかお晃市 マジックシアター	ひらつかホール	たかお晃市
8月28日(土) ※ ²	ミュージック・モア	きゅりあん 大ホール	サーカス、久保田早紀、渡辺真知子 他 MXTV 収録ライブ
9月26日(日)	ドリームステージ (区民参加)	きゅりあん 大ホール	桂小南、桂宮治、ねずっち、公募区民 他
10月5日(火)	中村勘九郎/七之助 錦秋公演	きゅりあん 大ホール	中村勘九郎、中村七之助 他
10月9日(土)	RIDER CHIPS LIVE	きゅりあん 大ホール	仮面ライダーオフィシャルバンド
10月30日(土)	品川フィル2021 コンサート	ひらつかホール	品川フィルハーモニー管弦楽団
11月7日(日)	Kids meet JAZZ コンサート	きゅりあん 大ホール	調整中
11月14日(日)	フレッシュ名曲 コンサート	きゅりあん 大ホール	三ツ橋敬子、大崎由貴、新日本フィル ハーモニー交響楽団 他
12月11日(土)	ワンコイン名画座②	きゅりあん 大ホール	調整中
4年1月14日(金)	新春寄席	きゅりあん 大ホール	調整中
1月23日(日)	きゅりあん Thanks 公演 しながわジェンヌ	きゅりあん 大ホール	宝塚歌劇団OG、公募区民

※¹新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止あるいは延期となった公演

※²新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度から令和3年度に延期となった振替
公演

6 総合区民会館運営費

◆予算額 1,923,401千円

◆事業開始 平成元年度

◆根拠 品川区立総合区民会館条例、品川区立総合区民会館条例施行規則、品川区文化芸術・スポーツのまちづくり条例、（公財）品川文化振興事業団に対する助成に関する条例

◆目的 区民への文化・芸術促進事業展開、文化コミュニティ活動の振興および区民相互の文化活動の拠点としての場の提供

◆予算内容

(1) 指定管理者による管理運営

条例第12条の規定に基づき、多様化する区民の文化・コミュニティ活動に弾力的に対応し、高水準の利用者サービスを行うため、平成18年度から（公財）品川文化振興事業団（平成24年4月1日より公益財団法人）を指定管理者として管理運営を行わせている。（令和3年度に指定管理者の更新を行い、令和7年度までの5年度間管理運営を行わせる）

(2) 総合区民会館の区専有部分・駐車場・共用部分のビル管理委託、光熱水費等大井町再開発ビル全体を総合的・効率的に管理するため、（株）品川都市整備公社に一括管理委託している。

(3) 令和4年2月から開始する大規模改修工事及び大規模改修工事に伴う引越や工事準備を実施する。

○全館休館 令和4年2月1日～令和5年1月中旬（予定）

○大ホールのみ休室 令和4年2月1日～令和5年9月中旬（予定）

◆予算額推移

（単位：千円）

年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
予算総額	467,624	359,797	440,948	438,525	1,923,401
(1) の予算額	13,384	9,834	15,624	21,035	150,578
(2) の予算額	454,240	349,963	425,324	417,490	244,587
(3) の予算額	—	—	—	—	1,528,236

◆施設概要

- 所在地 東京都品川区東大井五丁目18番1号
- 構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 地下2階、地上10階、塔屋1階建
- 敷地面積 5,054.56㎡
- 延床面積 41,665.70㎡（1号棟ビル全体）
 - 区民施設専有面積 14,169.72㎡
 - 区民施設共用面積 3,086.88㎡
 - 駐車場面積 6,296.35㎡
 - （駐車場は商業施設との共有で、区の持分は100,000分の64,652）

● 施設の内容

階	施設	内 容
地下1～2階	駐車場	203台（内品川区持分105台）
地下1階 地上1階	小ホール楽屋 小ホール (602.49㎡)	第1楽屋：定員4名 第2楽屋：定員4名 第3楽屋：定員10名 第4楽屋：定員9名 第5楽屋：定員7名 242～340席（身障者用4席を含む）。 小規模な音楽、演劇、講演会など多目的に利用。可変式舞台。舞台プロセニウム時140㎡、主舞台13×7m、座席282席
地上2階	会館受付 小ホール客席、ホール上部	会館受付・案内業務
地上3階	会館事務室 保育室（45.09㎡） （男女共同参画センター） （母子父子福祉室）	会館にて催し等行う際の利用者用保育室

地上4階	第1 特別講習室 (99.08㎡)	パソコンなどの情報機器利用対応の教室形式の講習室：定員51名 教室形式の講習室：定員36名 教室形式の講習室：定員36名 調理台7台を備えた講習室：定員36名 「口」の字形の会議室：定員30名 対面式の会議室：定員14名 「口」の字形の会議室：定員20名
	第2 特別講習室 (72.93㎡)	
	研修室 (82.72㎡)	
	調理講習室 (141.05㎡)	
	第1 グループ活動室 (71.75㎡)	
	第2 グループ活動室 (31.28㎡)	
	第3 グループ活動室 (57.15㎡)	
地上5階	第1 講習室 (80.34㎡)	定員36名
	第2 講習室 (115.38㎡)	定員69名
	第3 講習室 (94.73㎡)	定員51名
	第4 講習室 (96.91㎡)	定員54名 以上の4講習室は教室形式の講習室
地上6階	大会議室 (192㎡)	会議、講演会などのほか、結婚式等各種パーティーの利用も可能：定員96名
	中会議室 (90㎡)	口の字型の会議室：定員40名
	小会議室 (79.09㎡)	円卓形式の会議室：定員20名
地上7階	イベントホール (560㎡)	立食で最大500人、椅子席で450人、テーブル席で420人程度が入室可能。各種パーティー、会議、講演会、作品展示会など多目的に利用可能。ホールを分割しての利用も可能。
	茶室（和室）(84.51㎡)	茶室と日本庭園を設けた和室
	音楽スタジオ (30㎡)	防音・防振構造の音楽専用練習室 ：定員10名
	リハーサル室 (85㎡)	大、小ホール利用者のリハーサル、エアロビクス、バレエなどの講習、練習場としての利用も可能。防音・防振構造：定員35名
	大ホール楽屋	第1 楽屋：定員20名 第2 楽屋：定員16名 第3 楽屋：定員4名

地上8階	大ホール (1,694.29㎡) 大ホール楽屋	1,074席 ほかに車椅子席6席、母子席8席がある。音楽、演劇、講演会など多目的に利用可能。ワンスロープ型のホール。舞台面積605.7㎡、主舞台間口15m、奥行18.5m、高さ8m。 第4楽屋：定員4名 第5楽屋：定員4名
地上9階	大ホール客席	

7 荏原平塚総合区民会館運営費

◆予算額 206,973千円

◆事業開始 平成25年度

◆根拠 品川区立荏原平塚総合区民会館条例、品川区立荏原平塚総合区民会館条例施行規則、品川区文化芸術・スポーツのまちづくり条例、（公財）品川文化振興事業団に対する助成に関する条例

◆目的 区民への文化・芸術およびスポーツ活動の促進事業展開、文化コミュニティ活動の振興および区民相互の文化活動の拠点としての場の提供

◆内容

(1) 指定管理者による管理運営

条例第12条の規定に基づき、多様化する区民の文化・コミュニティ活動に弾力的に対応し、高水準の利用者サービスを行うため、平成25年度から29年度まで（公財）品川文化振興事業団を指定管理者として管理運営を行わせた。（平成29年度に指定管理者の更新を行い、引き続き（公財）品川文化振興事業団に平成30年度から令和4年度までの5年度間管理運営を行わせる。）

(2) 一体的管理

荏原平塚総合区民会館の光熱水費・機械警備業務経費については平塚すこやか園、施設管理運営経費（広場分）については平塚公園と一体的に管理している。

(3) 町会活動への協力

お祭り等町会活動への支援や、近隣町会の避難所に指定されているため避難所連絡会議の開催を行う。

(4) 指定・自主事業

文化芸術活動およびスポーツ活動に係る指定事業を、施設の利用に支障のない範囲内において行わせる。さらに、自己責任と負担により、自主事業を行わせる。

◆予算額推移

（単位：千円）

年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
予算総額	123,343	116,667	222,525	153,748	206,973
(1) の予算額	88,233	84,783	91,134	110,540	161,920
(2) の予算額	35,110	31,884	131,391	43,208	45,053

◆施設概要

- 所在地 東京都品川区荏原四丁目5番28号
- 構造 鉄骨鉄筋コンクリート造り（一部鉄骨造り）4階建て
- 敷地面積 8,408.69㎡
- 延床面積 8,724.85㎡
- 駐車場（有料） 平置き20台
- 駐輪場（有料） 平置き86台、バイク7台

● 施設の内容

階	施 設	内 容
1 階	会館受付 ひらつかホール（486㎡） イベントホール（457㎡） 第1スタジオ（82㎡）	362席、車椅子用6席、親子室定員3名 立食で320～400人程度、椅子席で 224人程度、パーティ利用可、ホールを分 割しての利用も可能（3分割） 防音、音楽活動・ダンスの練習など
中2階	第2スタジオ（39㎡） 第3スタジオ（25㎡）	防音、音楽活動など 防音、バンド練習など音楽活動対応 ドラムセット配備
2 階	アリーナ （756㎡／天井高8m）	バスケットボール1面、バドミントン3面、 バレーボール1面 更衣室、シャワー完備
3 階	管理事務所 大会議室（125㎡） 中会議室（80㎡）	集会・講演会・各種パーティ、文化芸術活動・ 地域活動など：定員73名 集会・講演会・各種パーティ、文化芸術活動・ 地域活動など：定員37名

4階	第1小会議室 (43㎡)	定員18名
	第2小会議室 (31㎡)	定員18名
	第3小会議室 (33㎡)	定員18名
	第4小会議室 (38㎡)	定員18名
	第5小会議室 (27㎡)	定員12名(保育室として利用可)
	和室 (69㎡)	畳の部分20畳(2室) 定員40名
	展示室 (50㎡)	作品の展示など(第3小会議室と一体的に利用可)

8 区民活動交流施設運営費

- ◆予算額 160,086千円
- ◆事業開始 平成23年2月
- ◆目的 地域住民のみならず、多世代にわたる幅広い区民が文化芸術・スポーツやレクリエーション活動および地域活動の推進を通じ、ふれあいや交流を促進することで八潮地域の活性化を図る。
- ◆根拠 品川区立区民活動交流施設条例
品川区立区民活動交流施設条例施行規則
- ◆内容 施設
 - 所在地等 品川区八潮5-9-11
Tel3799-2021
 - 開館年月 平成23年2月
 - 延床面積 4,926.80㎡
 - 運動場面積 3,065.55㎡
 - 休館日・保守点検日 毎月第2火曜日、年末年始

◆執行実績

		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
有料	一般	1,163件	941件	718件	580件	333件
	減額	1,733件	1,490件	1,496件	1,463件	831件
免除		5,982件	7,274件	8,200件	8,870件	5,167件
合計		8,878件	9,705件	10,414件	10,913件	6,331件

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各室の特性等に応じ令和2年4月8日～最長6月30日（スポーツ室・グラウンドは4月5日～6月14日）は貸出休止、令和3年1月8日～3月31日は夜間貸出休止を行った。また、令和2年6月5日から段階的に貸出を再開（スポーツ室・グラウンドは6月15日から再開）、利用可能定員を3分の1に制限し貸出している（グラウンドは除く）。

Ⅱ 生涯学習係

1 しながわ学びの杜（区民学習支援）

- ◆予算額 6, 595千円
- ◆目的 学習のきっかけづくりとなるような幅広いジャンルの講座を実施し、行政課題への関心や郷土愛を育むことを目的とする。また、差別のない明るいまちづくりをめざし、人権差別（同和）問題の啓発を主軸に人権尊重教育の充実を図る。

◆根拠 社会教育法

◆内容 (1) 専門講座（事業開始：昭和50年）

様々な分野の専門家の講義により、系統的に一つのテーマを究める。年間3コース（各6回）行う。

《参加状況（延人員）》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
3コース 1,869名	3コース 1,392名	3コース 1,724名	3コース 1,847名	3コース 中止

(2) 地域講座（事業開始：平成27年）

産業や文化など、日常生活に活かせるきっかけづくりとなるような講座を様々な観点から実施する。年間2コース（各4回）行う。

《参加状況（延人員）》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
2コース 313名	2コース 169名	2コース 226名	3コース 175名	2コース 中止

(3) しながわ学（事業開始：平成26年）

立正大学と品川区が協働し、立正大学品川キャンパスにおいて、歴史や文化、自然など様々な分野について学ぶ。10月から11月の平日（夜間）に4回行う。

《参加状況（延人員）》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
402名	363名	154名	226名	中止

(4) しながわ塾（事業開始：平成27年）

しながわならではの講座や体験型プログラムを通じ、品川区の魅力や現状について学ぶ。年間に10回行う。

《参加状況（延人員）》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
256名	373名	183名	332名	中止

(5) パートナーシップ講座（事業開始：昭和55年）

品川区内の大学・東京都立高等学校・東京都立高等専門学校および近隣区の大学と連携して、各学校の特色を生かし、様々な分野における専門的な講義を行う。（実施大学：昭和大学・杉野服飾大学・清泉女子大学・立正大学・星薬科大学・東京医療保健大学・東京都立産業技術大学院大学・放送大学・明治学院大学・東京都立産業技術高等専門学校・東京都立大崎高等学校・東京都立小山台高等学校・東京都立八潮高等学校）

《参加状況（延人員）》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
4,044名	3,785名	4,424名	3,690名	2,459名

(6) しながわ学びの杜特別講演会（事業開始：平成26年）

現役世代・子育て世代・シニア世代など、あらゆる世代を対象に、生涯学習のきっかけとなる講演会を平日に1回行う。

《参加状況（延人員）》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
234名	246名	143名	117名	中止

(7) 人権啓発・社会同和教育講座Ⅰ（事業開始：昭和55年）

昼コース・夜コース（各3回）、人権差別（同和）問題を主軸に様々な人権を学ぶ機会とする。

《参加状況（延人員）》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
405名	574名	279名	282名	134名

(8) 人権啓発・社会同和教育講座Ⅱ（事業開始：平成15年）

東京都中央卸売市場見学（会場：食肉市場）

《参加状況（延人員）》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
27名	24名	29名	28名	中止

(9) 講座のインターネット配信（事業開始：平成27年）

実施した講座の中から一部の講座について、YouTubeの品川区公式チャンネル「しながわネットTV」にて、インターネット配信を行う。

◆各講座の実施分野等の実績一覧

	28 年度	29 年度	30 年度	元年度	2 年度
(1)専門講座	戦国時代 モーツァルト 建築	船 ベートーヴェン 浮世絵	明治近代化 チャイコフスキー 鉄道	世界遺産 モデルコース 国宝	中止※
(2)地域講座	観光 交通	商店街 エンタメ	品川宿 水辺	しながわ水族館 子育て 大井競馬場	中止※
(3)しながわ学	観光	オリパラ	オリパラ	オリパラ	中止※
(4)しながわ塾	地域・文化 社会・体験 ボランティア	地域・文化 社会・体験 ボランティア	地域・文化 社会・体験 ボランティア	地域・文化 社会・体験 ボランティア	中止※
(5)パートナーシップ講座	各校の特色	各校の特色	各校の特色	各校の特色	各校の特色
(6)特別講演会	増田明美氏	金田一秀穂氏	増岡弘氏	森末慎二氏	中止※
(7)人権啓発・社会 同和教育講座Ⅰ	人権・歴史 現代社会	人権・音楽	人権・食	人権・漫画	人権・ おしゃれ
(8)人権啓発・社会 同和教育講座Ⅱ	人権・見学	人権・見学	人権・見学	人権・見学	中止※
(9)インターネット配信	2 本	3 本	2 本	1 本	1 本

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

2 しながわ学びの杜（シルバー大学）

- ◆予算額 15,580千円
- ◆目的 高齢者がいきがいを持ち、心豊かな生活をおくれるよう事業を体系化し、同時に幅広い学習機会を提供する。
- ◆根拠 品川シルバー大学設置に関する要綱
- ◆内容 区内在住の60歳以上の方を対象に、3年制で学ぶ「ふれあいアカデミー」と、趣味や実技を学ぶ「うるおい塾」がある。また、セカンドライフの道しるべとして「生涯現役実現講座」を行う。

（1）ふれあいアカデミー（事業開始：平成5年）

1年目のふれあいコースでは、年間を通して暮らしや文化など幅広く学び、見学会や発表会などで学生間の交流を図る。
2・3年目のいきいきコースでは、歴史や美術などのテーマを各自選択し、前期・後期ごとに連続した内容を学ぶ。

《参加状況（実人員／延人員）》

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
ふれあい コース	140名／ 2,480名	159名／ 2,778名	138名／ 2,401名	93名／ 1,675名	中止
いきいき コース	262名／ 4,670名	257名／ 4,561名	265名／ 4,708名	261名／ 4,688名	193名／ 1,689名

（2）うるおい塾（事業開始：平成5年）

書道・体操・パソコンなどの趣味・実技講座を初心者向けに実施する。10回連続の教室を、春期と秋期に開設する。

《参加状況（実人員／延人員）》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
1,087名／ 9,277名	970名／ 8,119名	1,074名／ 9,090名	1,023名／ 8,512名	109名／ 943名

（3）生涯現役実現講座（事業開始：平成27年）

人生100年時代を迎え、自分にできる地域貢献とは何か考え、セカンドライフへの入口となる内容を学ぶ。

《参加状況（実人員／延人員）》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
38名／ 128名	33名／ 94名	24名／ 78名	8名／ 29名	中止

◆各講座の実施分野等の実績一覧

	28 年度	29 年度	30 年度	元年度	2 年度
(1)ふれあいアカデミー ふれあいコース	安心安全 介護・科学 経済・芸術 国際 古典芸能 社会・情報 心理学 文化・文学 法律・歴史	安心安全 介護・環境 経済・芸術 健康・国際 古典芸能 社会・情報 政治・文化 法律・歴史	安心安全 介護保険 科学・経済 芸術・健康 国際 コミュニケーション 社会 消費者 政治 年金生活 文化・文学 法律・歴史	安心安全 介護保険 科学・環境 共生・経済 芸術・健康 国際 古典芸能 コミュニケーション 社会・政治 年金生活 文化・法律 歴史	中止※
(1)ふれあいアカデミー いきいきコース	アジア大陸の世界 医療と福祉 江戸の品川 歌舞伎 環境 健康長寿 自然観察 文明開化と品川	リビングサポート 健康 源氏物語 コミュニケーション 新聞やニュース 西洋美術 世界遺産 日本の城	グリム童話 健康・環境 品川の歴史 将軍と江戸城 世界と日本 戦国・能楽 幕末の歴史 ライフデザイン	江戸幕府 江戸文化 環境・健康 コミュニケーション 源氏物語 世界と日本 日本の城・能楽 ライフデザイン	現代社会 古典文学 品川の歴史 伝統芸能 薬食術
(2)うるおい塾	書道・筆ペン 朗読・色鉛筆 水彩画・折り紙 英語・仏語 SP 音源 マツク・囲碁 紅茶・自彊術 ウォーキング ストレッチ・ワグダンス デジカメ・和紙 史跡巡り 園芸・ハーモニカ コース・PC	書道・筆ペン 朗読・油彩画 陶芸・切り絵 折り紙 英語・伊語 SP 音源 マツク・囲碁 手編み・紅茶 太極拳・ヨガ 脳トレ・ウォーキング デジカメ・ウクレレ 史跡巡り コース・PC	書道・ボールペン 朗読・尺子 水彩画・絵手紙 折り紙 英語・伊語 SP 音源 囲碁・手編み 紅茶・太極拳 ヨガ・脳トレ ジャズダンス デジカメ ハンドベル 史跡巡り コース・PC	筆ペン・ボールペン 川柳・朗読 水彩画・粘土 折り紙 英語・中国語 SP 音源 映画・囲碁 着物リメイク 気功・筋トレ ジャズダンス ストレッチ・園芸 デジカメ・ハーモニカ 史跡巡り コース・PC	ボールペン 水彩画 折り紙 英語・独語 映画 着物リメイク 史跡巡り PC
(3)生涯現役 実現講座	地域デビュー ボランティア	地域デビュー ボランティア	地域デビュー ボランティア	地域デビュー ボランティア	中止※

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

3 障害者の学習活動支援

- ◆予算額 7, 871千円
- ◆目的 区内在住の軽度の知的障害がある区民を対象に、集団生活をとおして生きる力・働く力を育て社会生活での自立の一助とする。
1. 仲間づくり
 2. 社会性の育成
 3. 生活技術の向上
 4. 余暇の活用

- ◆根拠 社会教育法
日曜サークル青年コース運営要領
日曜サークル自主コース運営要領
日曜サークル成人コース運営要領

- ◆内容 (1) 日曜サークル青年コース（事業開始：昭和58年）
16歳以上30歳未満の方を対象に、グループ活動・趣味講座・宿泊活動などを行っている。年間14回活動し、定員は60名。

《参加状況（実人員／延人員）》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
40名／ 485名	41名／ 492名	42名／ 492名	43名／ 480名	45名／ 70名

- (2) 日曜サークル自主コース（事業開始：平成5年）
青年コースに6年以上在籍した方を対象に、外出・宿泊など、グループ活動を行っている。年間13回活動し、定員は40名。

《参加状況（実人員／延人員）》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
17名／ 216名	17名／ 207名	17名／ 205名	19名／ 208名	18名／ 38名

- (3) 日曜サークル成人コース（事業開始：昭和63年）
30歳以上の方を対象に、手芸・工芸・調理実習・外出活動・バスハイクなどを行っている。年間14回活動し、定員は20名。

《参加状況（実人員／延人員）》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
19名／ 224名	21名／ 238名	22名／ 251名	17名／ 184名	18名／ 40名

Ⅲ 観光推進係

1 都市型観光プラン推進事業

◆予算額 309,293千円

◆事業開始 平成16年度

◆目的 平成27年度策定した「品川区都市型観光プラン」に基づき、区内の多彩で魅力ある観光資源を活用した「都市型観光」を展開し、来街者の増加とにぎわい創出の効果を高め、地域活力の増大と産業の活性化を促進する。

◆根拠 品川区総合実施計画、品川区都市型観光プラン 他

◆内容

1. 観光資源整備事業

- (1) 観光まち歩き事業
 - (2) しながわみやげPR事業
 - (3) 水辺活用イベント事業
 - (4) 他団体との連携事業
 - (5) イルミネーション設置事業
 - (6) 観光振興協議会運営事業
 - (7) ハタチの龍馬PR事業（H30は「明治維新150周年記念関連事業」）
 - (8) しながわ観光フェア事業
 - (9) 地域資源活性化事業補助金
 - (10) 観光統計調査・分析
- 区を訪れる観光客の特徴・動向およびニーズを調査する。

2. 観光情報発信事業

- (1) 観光協会ホームページの運用
- (2) 鉄道会社を活用した情報発信事業

3. 観光サービス充実事業

- (1) 観光パンフレット作製・増刷
- (2) しながわまちかど観光案内所設置
- (3) 品川宿交流館運営補助等
- (4) 観光協会運営助成
- (5) 観光客誘致推進事業補助
- (6) しながわ観光大使関連事業
- (7) 東海道品川宿観光PR事業
- (8) 東大井区民集会所内観光情報スペース運営

(9) 旧交番跡観光案内所（仮称）運営助成等 *新規

景観資源および地域観光の拠点として活用するため、かつて交番であった建物を街の情報発信施設として運営する。

(10) 東京 2020 舟運事業

区内の水辺の魅力を実感してもらうため、目黒川・天王洲運河等において船の運航を行う。

4. 外国人観光客誘致事業

(1) 歩行者用観光案内標識設置・改修事業

(2) Web 媒体による情報発信事業

(3) ゲストハウス発着ウォーキングツアー事業

(4) 区外観光案内所を活用したPR事業

(5) 羽田空港周辺エリア連携事業

◆執行実績

1. 観光資源整備事業

(1) 観光まち歩き事業

寺社や商店街等の観光資源を巡るツアーを実施する。

□ 実施状況

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
品川宿しながわ みやげめぐり 6月25日(土) 参加者 39人	初夏のしながわ 水辺のアートワーク 6月17日(土) 参加者 38人	水辺の花巡り ワーク 4月7日(祝) 参加者 26人	江戸から令和へ 旧東海道のまちと 建築を歩く 6月22日(土) 参加者 21人	しながわ de オンライン宝探し 1月15日(金) ～3月14日(日) 参加者 6,115人 →新型コロナウイルス 感染症拡大防止の ため、オンライン 形式で実施。
つまみ食いワーク 11月26日(土) しながわ中央公園 ～中小企業センター 参加店舗 95店 参加者 2,118人	しながわ商店街 謎解きワーク 11月1日(水) ～25日(土) 7商店街参加 参加者 6,616人	しながわ商店街 謎解きワーク 10月25日(木) ～11月24日(土) 7商店街参加 参加者 7,250人	しながわ商店街謎 解きワーク 1月17日(金) ～3月7日(土) 参加者 3,997人	—
目黒雅叙園 ～能楽堂めぐり 10月10日(祝) 参加者 32人	御殿山・ハツ山 パークレットめぐり 10月9日(祝) 参加者 29人	明治の暮らしと 文化をたどる 10月8日(祝) 参加者 28人	森の案内人で行 く、八潮の森 紅葉散歩 12月8日(日) 参加者 27人	—
荏原パークレット (五福)めぐり 1月28日(土) 参加者 33人	—	—	品川わくわく マツルメめぐり 3月7日(土) →新型コロナウイルス 感染症拡大防止の ため中止。	—
東海道品川宿 落語の世界を歩く 3月4日(土) 参加者 39人	—	—	—	—

(2) しながわみやげPR事業

区にゆかりある菓子やグッズを審査の上「しながわみやげ」として認定する。
認定品は、冊子での紹介やイベントでの販売を通じてPRする。

☐ 実施状況

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
募集期間	未実施	5月11日 ～随時募集	随時募集	随時募集	随時募集
応募数	—	16件	12件	8件	3件
認定数	—	10件	10件	7件	3件

(3) 水辺活用イベント事業

しながわ観光協会や地域の団体と連携し、水辺の賑わい創出につながるイベントを開催する。

☐ 実施状況

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
しながわ 運河クルーズ 5月15日(日) 参加者 218人	しながわ・おおた 水辺の観光フェスタ 9月30日(土) ・10月1日(日)	しながわ水辺の 観光フェスタ 10月6(土) ・7日(日)	しながわ水辺の 観光フェスタ 10月5(土) ・6日(日)	しながわ水辺の 観光フェスタ 10月10(土) ・11日(日)
—	第16回 風流屋形船ライブ 6月11日(日) 参加者 149人	第17回 風流屋形船ライブ 3月10日(日) 参加者 276人	冬の桜®を眺め る「目黒川クルー ズ」12月23日 (月)・26日(木) 参加者 338人	—

(4) 他団体との連携事業

他団体が訴求できる層への観光PRのため、隣接する大田区や区内に乗り入れる鉄道会社等と連携し、イベントや情報発信を行う。

□ 実施状況

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
＜大田区＞ 親子釣り大会 3月19日(日) 参加者 33人	＜電鉄＞ 車両を活用した 小学生絵画展 5月9日 ～5月27日 展示数 519点 (池上線、多摩川線、 東京モノレール)	＜大田区＞ 立会川から池上本 門寺へ「龍馬から 西郷どんゆかりの 地さんぽ」 11月23日(祝) 参加者 24人	＜大田区＞ 旧東海道ｽﾀﾝﾌﾟﾗﾘｰ 12月10日 ～2月2日 参加者 271人	＜大田区＞ しながわ大田観光 マップ作成 →新型コロナウイルス 感染症拡大防止 のため中止
＜大田区＞ 旧東海道ｽﾀﾝﾌﾟﾗﾘｰ 9月22日 ～10月31日 参加者 192人	＜大田区＞ 旧東海道ｽﾀﾝﾌﾟﾗﾘｰ 3月1日 ～3月21日	＜大田区＞ 旧東海道ｽﾀﾝﾌﾟﾗﾘｰ 9月5日 ～2月20日 3月1日 ～3月21日	＜大田区＞ 品川宿～川崎宿 ウォーク 1月26日(日) 参加者 146人	＜大田区＞ 東海道品川宿 ｽﾀﾝﾌﾟﾗﾘｰ →新型コロナウイルス 感染症拡大防止 のため中止
＜大田区＞ 品川宿～川崎宿 ウォーク 3月5日(日) 参加者 57人	＜大田区＞ 品川宿～川崎宿 ウォーク 3月5日(日) 参加者 235人	＜大田区＞ 品川宿～川崎宿 ウォーク 3月9日(土) 参加者 133人	＜大田区＞ 歴史と商店街 さんぽ 3月8日(日) →新型コロナウイルス 感染症拡大防止 のため中止	＜品川宿地域＞ 灯籠プロジェクト 11月21日～ 23日(メガイルミ しながわ区民デー) 灯籠数：160個
＜電鉄＞ ｽﾀﾝﾌﾟﾗﾘｰ 10月17日 ～10月30日 ｽﾀﾝﾌﾟ設置 18駅 景品引換 1,000人	＜電鉄＞ 外国人向け伝統 文化体験めぐり 7月23日(日) 参加者 99人 ※東急電鉄との連携	＜電鉄＞ どんと来い!幕末・ 明治ﾌﾞﾛｸﾞ外 8月25日 ～11月30日 東急沿線の飲食店 を巡るｽﾀﾝﾌﾟﾗﾘｰ	＜電鉄＞ きになる電車掲出 3月3日 ～4月12日予定 紹介スポット： 立会道路、目黒川	—
＜清泉女子大学＞ 観光リーフレットの 英語版作成 Let's find KAWAII! In Shianagawa. 制作部数：1,000部	＜清泉女子大学＞ 観光パンフレットの 英語版作成 しながわ水辺 運河マップ 制作部数：1,000部	＜清泉女子大学＞ 観光パンフレットの 英語版作成 しながわみやげ 制作部数：3,000部	＜清泉女子大学＞ 観光パンフレットの 英語版作成 品川ミュージアム 街道 制作部数：2,000部	＜清泉女子大学＞ 観光パンフレットの 英語版作成 なるほど五反田 マップ 制作部数：2,000部

(5) イルミネーション設置事業

冬季の集客資源として、また、街への賑わい創出のため、イルミネーションを設置する。

□ 実施期間

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
大井町駅 (約17万球)	10月29日 ～1月9日	10月28日 ～1月8日	10月27日 ～1月6日	10月26日 ～1月13日	10月31日 ～1月11日
目黒川周辺 (約22万球)	11月18日 ～1月9日	11月10日 ～1月8日	11月9日 ～1月6日	11月8日 ～1月5日	新型コロナウイルス 感染症拡大防止 のため、中止
西小山駅 (約2.5万球)	2月10日 ～3月20日	2月10日 ～3月18日	2月9日 ～3月17日	2月7日 ～3月15日	2月5日 ～3月21日

※目黒川周辺は実行委員会設置分約21万球を除く

(6) 観光振興協議会運営事業

「品川区観光振興協議会」を設置し、都市型観光に関する課題の整理、検討を行い、各関係団体間の「顔の見える関係」の促進および迅速な情報共有を図る。

□ 実施状況

		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
協議会		3回	2回	2回	1回	3回
専門 部会	水辺活用部会	3回	3回	5回	2回	3回
	ショートトリップ推進部会	3回	3回	1回	2回	3回
	国際化対応部会	2回	合同開催	合同開催	合同開催	合同開催
	情報発信強化部会	2回	3回	1回	2回	3回

(7) ハタチの龍馬PR事業

区にゆかりある坂本龍馬をモチーフとした品川区オリジナルキャラクター「ハタチの龍馬」を活用し、観光情報の発信や高知県等との自治体連携企画を行う。

※「ハタチの龍馬」は、明治150周年記念関連事業にあわせて制作

□ 実施状況

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
パンフレット作製 「品川ゆかりの 幕末・明治の偉人たち」 5,000部	パンフレット増刷 「品川ゆかりの 幕末・明治の偉人たち」 10,000部	「ハタチの龍馬」 動画3本制作 ＜紹介スポット＞ 1話：ハタチの龍馬 2話：しながわ花海道 3話：伊藤博文墓所	「ハタチの龍馬」 動画2本制作 ＜紹介スポット＞ 4話：大森貝塚 5話：歴史館、 東小路	「ハタチの龍馬」 動画2本制作 ＜紹介スポット＞ 6話：西小山、 品川寺 7話：御殿山下、 天王洲
京都二条城まつり 観光PRコーナー出展 11月12・13日	京都市「大政奉還 150周年記念参画 都市サミット」 観光PRコーナー出展 10月13～15日	上欄動画の パンフレット作製 5,000部	上欄動画の パンフレット作製 5,000部	上欄動画の パンフレット作製 5,000部
—	まち歩きイベント 洗足池～立会川 11月11日（土） 参加者 38人	「明治維新 in 品川宿」 ・品川宿交流館パネ ル展示4期 (1期：2～3か月) ・ワークショップ & まち歩 き 9回開催 ・シンポジウム開催 参加者 50名 ・ブックレット作製 10,000部	ツイッター開設、 更新 ＜投稿内容＞ 観光地、連携自治体 とのコラボ投稿	ツイッター更新 ＜投稿内容＞ 観光地、連携自治体 とのコラボ投稿
—	成人式ブース出展 「二十歳の龍馬と 二十歳の約束」 フォトスポットコー ナ 1月8日（祝）	「龍馬ゆかりの地 を巡るスタンプラリー」 10月7日（日） 参加者 220名	—	高知県との 連携動画制作 ＜内容＞ 両自治体の キャラクターと 観光地の紹介

(8) しながわ観光フェア事業

秋季に開催されるイベント（区主催イベント含む）をスタンプラリーで連携させることにより、各イベントの回遊性を向上させ、全面的な賑わいを創出する。また、スタンプラリー参加者への観光大使グッズの進呈や連携する一部イベントへのシナモロール出演により、しながわ観光大使の認知度向上を図る。

□ 実施状況

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
10月29日(土) ～10月30(日) 開催場所 大井町駅周辺 および 駅前中央通り 来場者数 36,000人	9月23日(土) ～10月29日 (日) 〈連携イベント〉 ・しながわ宿場 まつり ・しながわ、 おおた水辺の 観光フェスタ ・しながわ夢さん橋 ・えばら観光フェア ・戸越銀座 ハロウィン ・大井町ハロウィン	9月29日(土) ～10月27日 (土) 〈連携イベント〉 ・しながわ宿場 まつり ・しながわ水辺の 観光フェスタ ・しながわ夢さん橋 ・立会川龍馬通り 繁栄会イベント ・体育の日イベント ・えばら観光フェア ・戸越銀座 ハロウィン ・大井町ハロウィ	9月28日(土) ～10月26日 (土) 〈連携イベント〉 ・しながわ宿場 まつり ・しながわ水辺の 観光フェスタ ・しながわ夢さん橋 ・えばら観光フェア ・大井町ハロウィン	※中止となった 連携イベントが 多かったため、 スタンプラリー は実施せず、 開催されたイベ ントの出展と、 西小山での回遊 型イベントを 実施。 〈出展イベント〉 ・しながわ夢さん橋

(9) 地域資源活性化事業補助金

地域の団体（商店街除く）による地域資源を活かしたイベントを支援する。観光イベントとして根づくことを目的とし、最長4年間の継続的な補助（補助率は逡減）を実施する。

□ 実施状況

	29年度	30年度	元年度	2年度
補助事業	12件	9件	10件	2件

2. 観光情報発信事業

(1) 観光協会ホームページの運用

しながわ観光協会ホームページに区の観光スポットやイベント等を掲載する。

□ 実施状況

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
追加データ数	558	645	401	391	97
アクセス者数	119,382 人	96,632 人	241,891 人	1,079,361 人	763,663 件
ページビュー数	548,064 件	294,880 件	608,517 件	1,794,940 件	1,109,665 件

(2) 鉄道会社を活用した情報発信事業

鉄道網が充実している区の特徴を活かし、駅構内の柱への広告掲出やパンフレット配架により、観光情報をPRする。

□ 実施状況

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
浜松町駅 観光パンフレットの 掲出 4月1日 ～3月31日	浜松町駅 観光パンフレットの 掲出 4月1日 ～3月31日	浜松町駅 観光パンフレットの 掲出 4月1日 ～3月31日	浜松町駅 観光パンフレットの 掲出 4月1日 ～3月31日	浜松町駅 観光パンフレットの 掲出 4月1日 ～3月31日
しながわ観光および観光フェアの広告 掲示 10月2日 ～10月31日 掲出場所 車両1編成 広告言語 4ヶ国語 (英・中・韓・タイ) 掲出回数 417 往復分	しながわ観光および観光フェアの広告 掲示 9月23日 ～10月26日 掲出場所 車両1編成 広告言語 5ヶ国語 (日・英・中・韓・ タイ) 掲出回数 417 往復分	しながわ観光および観光フェアの広告 掲示 9月29日 ～10月28日 掲出場所 車両1編成 広告言語 4ヶ国語 (日・英・中・韓) 掲出回数 420 往復分	しながわ観光および観光フェアの広告 掲示 駅柱への広告 9月28日 ～10月27日 掲出場所 車両1編成 広告言語 4ヶ国語 (日・英・中・韓) 掲出回数 420 往復分	大井競馬場前駅 観光パンフレットの 掲出 8月6日 ～3月31日

3. 観光サービス充実事業

(1) 観光パンフレット作製・増刷

観光スポット、歴史資源、グルメ等の紹介パンフレットを作製、増刷する。

□ 作製・増刷状況

単位：部

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
しながわ観光マップ	5,000	25,000	20,000	20,000	10,000
東海道品川宿なるほどマップ	10,000	10,000	10,000	—	8,000
五反田なるほどマップ	5,000	—	3,000	—	—
荏原なるほどマップ	5,000	—	5,000	—	5,000
東海道七福神マップ	5,000	5,000	3,000	—	5,000
五反田・大崎・目黒 なるほどマップ	—	—	—	5,000	11,000
しながわパワースポット巡り	5,000	—	3,000	5,000	—
目黒川沿いの歴史をたどる	—	—	5,000	—	—
水辺のみどりと花めぐり	—	3,000	3,000	—	—
目黒川・天王洲を巡る	5,000	5,000	—	—	—
城南五山めぐり	5,000	5,000	—	—	—
しながわの水辺 運河マップ	—	—	—	6,000	3,000
ミュージアムマップ	5,000	5,000	5,000	7,000	—
荏原七福神マップ	5,000	—	3,000	—	3,000
幕末・明治の偉人たち	5,000	10,000	5,000	10,000	—
組曲「しながわ物語」を巡る	—	5,000	—	—	—
しながわ旅本(多言語含む)	18,000	35,500	—	10,000	5,000
品川達人(多言語含む)	26,000	25,000	35,000	29,000	10,000
しながわ百景ウォーキングマップ (多言語含む)	—	—	17,300	13,000	10,000
ナイトライフ(多言語含む)	—	—	—	30,000	5,000

(2) しながわまちかど観光案内所設置

店舗や商店街事務所等を「まちかど観光案内所」として登録する。案内所には、パンフレットラックを設置し、観光パンフレットを配架する。

□ 設置状況

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
登録件数	49ヶ所	59ヶ所	61ヶ所	63ヶ所	65ヶ所

(3) 品川宿交流館運営補助等

品川宿エリアの観光案内施設の運営に係る費用を補助する。

品川宿交流館本宿お休み処（観光案内所、交流場所、休憩場所、展示スペース）

平成21年1月2日 北品川2-28-19に開設

・開館時間 10時～16時 ・定休日 月曜日

□ 来館状況

単位：人

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
来館者数	20,751	18,569	17,676	21,302	7,194

(4) 観光協会運営助成

しながわ観光協会の運営に係る費用を補助する。

しなかんP L A Z A（観光案内所・しながわ観光協会事務局）

平成23年7月20日 大井1-14-1に開設

・開館時間 月～土曜日 9時30分～17時00分

・定休日 日曜日、祝日、12/29～1/3

□ 来館状況

単位：人

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
来館者数	5,878	6,187	11,791	9,081	5,442

(5) 観光客誘致推進事業補助

しながわ観光協会が実施するイベントへのPRブース出展や観光案内所の利用調査に係る費用を補助する。

□ 実施状況

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
・京浜運河エレクトリカルポートパレードに出展 ・北品川問屋場来場者調査	・北品川問屋場来場者調査	・北品川問屋場来場者調査	・北品川問屋場来場者調査	・オンラインツア－の実施 ・北品川問屋場来場者調査

(6) しながわ観光大使関連事業

しながわ観光大使シナモロールを活用した情報発信、地域イベントへの出演のほか、全庁的に事業の訴求力を高めるため、他部署の冊子やチラシ等にもイラストを活用する。

□ 実施状況

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
・大使任命式 2月13日	・イベント出演 13回 ・暑中見舞いキャンペーン ・切手シート作製 ・グッズ作製 ・キービジュアル作製 ・各パンフレットでの活用	・イベント出演 12回 ・品川区カリグラフィプログラム作成 ロゴ&デザイン ・グッズ作製 ・SNSキャンペーン ・各パンフレットでの活用	・イベント出演 8回 ・品川区3競技応援キャラクターとのコラボPR ・本庁授乳室装飾 ・グッズ作製 ・各パンフレットでの活用	・イベント出演 3回 ・観光スポットPR動画作製 ・品川区3競技応援キャラクターとのコラボPR ・グッズ作製 ・各パンフレットでの活用

(7) 東海道品川宿観光PR事業

品川宿の魅力を伝える写真展、まち歩きやワークショップを実施する。

□ 実施状況

2年度
・品川宿交流館での写真展 (テーマ：昭和中期の水辺と南馬場) ・まち歩き3回 ・PR動画作製3本

(8) 東大井区民集会所内観光情報スペース運営

勝島エリアにおける観光情報の発信を強化するため、東大井区民集会所の観光案内情報スペースを運営する。

□ 実施状況

2年度
・観光パンフレット、マップの配架 ・モニター放映

4. 外国人観光客誘致事業

(1) 歩行者用観光案内標識設置・改修事業

来訪者の利便性向上のため、観光案内標識を設置する。破損、老朽化した標識は改修する。

□ 実施状況

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
新規分	2基	2基	—	—	—
改修分	2基	1基	7基	3基	—

(2) Web媒体による情報発信事業

Facebook やインフルエンサーのブログ等のWeb媒体に、区の観光PR記事を掲載する。

□ 実施状況

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
情報発信会社	ジ ョ ハ ン ト ラ ヴ ル	ジ ョ ハ ン ト ラ ヴ ル	ジ ョ ハ ン ト ラ ヴ ル	①ジ ョ ハ ン ト ラ ヴ ル ②ダイマインド・ビック	—
主な対象国	タイ、台湾	タイ、台湾	タイ、台湾	①タイ、台湾 ②台湾、中国、 ベトナム、米国	—
言語数	3言語	3言語	3言語	①2言語 ②4言語	—
記事掲載数	5記事	4記事	4記事	①12記事 ②6記事	—
ページビュー数 ※1	27,090	36,451	43,736	①12,226 ②3,241,428	—
ユーザー数 ※2	22,958	33,744	36,742	①10,147 ②4,605,376	—

※1 一部、ページビュー数の代わりに動画の閲覧数を計上。

※2 一部、動画広告によりユーザー数計上できないものあり。

※3 2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業中止とした。

(3) ゲストハウス発着ウォーキングツアー事業

東海道品川宿周辺で開催される地域イベントに参加できるツアーを実施する。
ツアーの様子は SNS で国内外に発信する。

□ 実施状況

	29年度	30年度	元年度	2年度
ツアー回数	12回	10回	10回	10回
総参加者	91人	85人	87人	182人(視聴者)
FB閲覧 リーチ数	57,615	36,184	36,986	12,437

※2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、配信での実施とした。

(4) 区外観光案内所を活用したPR事業

区外の観光案内所で、観光パンフレットの配架や観光PR動画を放映する。

□ 実施状況

30年度	元年度	2年度
東京駅「TIC TOKYO」 JNTO 認定観光案内所 ・パンフレット配架 ・施設内モニター動画配信	東京駅「TIC TOKYO」 JNTO 認定観光案内所 ・パンフレット配架 ・施設内モニター動画配信	東京駅「TIC TOKYO」 JNTO 認定観光案内所 ・パンフレット配架 ・施設内モニター動画配信
渋谷「Q'S EYE」 スクランブル交差点 ・歩行者への動画放映 (1日30回×1ヶ月間)	渋谷「WANDER COMPASS SHIBUYA」 ・パンフレット配架 ・ポスター掲出	渋谷「WANDER COMPASS SHIBUYA」 ・パンフレット配架 ・ポスター掲出
羽田空港国際線ターミナル ・パンフレット配架	羽田空港国際線ターミナル ・パンフレット配架	羽田空港国際線ターミナル ・パンフレット配架

(5) 羽田空港周辺エリア連携事業

羽田空港周辺の自治体（大田区、川崎市）と連携し、広域的な観光 PR を行う。

□ 実施状況

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
対象 国数	2国	2国	2国	2国	—
実施 事業	パンフレット作製 旅行博出展 電子媒体の作製	パンフレット作製 旅行博出展 ブロガーの招請	パンフレット作製 旅行博出展 ブロガーの招請	パンフレット作製 フリーペーパー への記事掲載	—
連携 団体	大田区、川崎市 成田市、 京浜急行(株)、 京成電鉄(株)他	大田区、川崎市、成 田市、 京浜急行(株)、 京成電鉄(株)他	大田区、 川崎市 ※30年度より、 成田空港周辺の 自治体等が事業か ら抜け、羽田空港周 辺の形となった。	大田区、 川崎市	—

※ 2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業中止とした。

2 フィルムコミッション事業

- ◆予算額 16,780千円
- ◆事業開始 平成21年度（広報広聴課より移管）、平成29年度（予算化）
- ◆目的 品川区が登場する映像作品の放映・公開および当該作品のPRにより、ロケ地や周辺観光スポットへの訪問の促進を図る。
- ◆内容
 - ・ロケ地の紹介、相談対応
 - ・ロケ地との連絡調整の補助（撮影許可申請等）
 - ・ロケ現場の立ち合い
 - ・フィルムコミッション用ホームページ運用
 - ・PR用動画作製

□ 実施状況

	29年度	30年度	元年度	2年度
対応件数	20件	42件	51件	85件
主な実績	・しなロケ（品川区フィルムコミッション）のホームページ開設	・品川区が関連する映画の監督インタビュー動画制作	・ロケ地紹介マップ（区内撮影の映画）作製 ・「第10回ロケーションジャパン大賞」へのノミネート ・ロケーションPR動画制作	・フィルムコミッションホームページとしての平均掲載順位1位を獲得 ・ホームページのリニューアル（一般向け、制作向けのロケ地マップの追加） ・ロケ地コラムの構成強化（作品のイラストを掲載） ・キネカ大森でのメディア向けPR動画完成報告会実施

3 被災地支援観光事業

- ◆予算額 0千円 ※事業廃止のため
- ◆事業開始 平成23年度（24年度に地域活動課より移管）
- ◆目的 東日本大震災の被災地には、依然として復興に向けた継続的な支援が必要である。被災地の現状を区民に認知してもらい、過去の災害として扱われないよう、引き続きボランティアや観光等の旅行を推奨し、被災地の経済的な復興支援を図る。
- ◆対象地域 青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県(東北6県)
※青森県・秋田県・岩手県はボランティアツアー対象外

◆内 容

(1) ボランティアツアー等参加者助成金

品川区が認定したツアーへの参加区民（在住・在勤・中学生以上）に、参加費の1/3（上限10,000円）を補助する。

□ 参加状況

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
認定ツアー数	19件	27件	16件	9件	0件
参加者数	61人	68人	48人	34人	0人

(2) 被災地応援ツアー

旅行会社からのツアー企画を審査の上で認定し、企画ツアー参加区民（在住・在勤・中学生以上）に、区内共通商品券（1,000円／人）を支給する。

□ 参加状況

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
申請旅行社	10社	5社	6社	6社	0社
認定ツアー数	16件	8件	15件	14件	0件
参加者数	708人	209人	468人	366人	0人
支給商品券数 (500円券)	1,416枚	418枚	936枚	732枚	0枚

※2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、申請が0件であった。

※3年度より事業を廃止とした。

Ⅳ 文化センター

1 文化センター運営費

◆予算額 735,681千円

(内訳：維持運営 723,977千円、事業 11,704千円)

◆目的 文化センターの維持、円滑なる運営をし、区民に文化・スポーツ活動の場を提供する。

◆根拠 品川区立文化センター条例(昭和47年度)
品川区立文化センター条例施行規則

1-(1) 文化センター維持運営

◆予算額 723,977千円

◆施設内容

	所在地 電話番号	開館年月	改築年月	延床面積	保守点検日 毎月休館	休館
五反田 文化センター	西五反田6-5-1 Tel.3492-2451 Fax3492-7551	S41.2	S57.7 H22.10	4,703.80㎡	第4月曜日	年末年始
荏原 文化センター	中延1-9-15 Tel.3785-1241 Fax5702-2843	S45.11	H3.3	4,276.48㎡	第4月曜日	
東品川 文化センター	東品川3-32-10 Tel.3472-2941 Fax3472-2950	S47.7	H4.7 R2.6	2,695.48㎡	第1日曜日	
旗の台 文化センター	旗の台5-19-5 Tel.3786-5191 Fax5702-2846	S47.9	H2.3 H21.2	1,466.72㎡	第4日曜日	
南大井 文化センター	南大井1-12-6 Tel.3764-6511 Fax5493-7286	S51.5	H17.4 H21.10	2,073.12㎡	第4日曜日	

※東品川文化センターは、施設大規模改修により延べ床面積が減少した。

◆利用状況（利用件数）

年度			五反田	荏 原	東品川	旗の台	南大井	全 体
28 年度	有料	一般	4,808	868	626	519	344	7,165
		減額	4,388	3,927	5,331	3,290	4,015	20,951
	免 除		2,959	1,536	2,177	346	1,674	8,692
	合 計		12,155	6,331	8,134	4,155	6,033	36,808
29 年度	有料	一般	4,963	1,024	606	577	260	7,430
		減額	4,342	3,502	5,175	3,352	3,562	19,933
	免 除		3,121	1,614	2,580	517	1,578	9,410
	合 計		12,426	6,140	8,361	4,446	5,400	36,773
30 年度	有料	一般	4,678	1,369	689	552	335	7,623
		減額	4,106	3,609	4,854	3,360	3,650	19,579
	免 除		3,136	1,712	2,579	454	1,730	9,611
	合 計		11,920	6,690	8,122	4,366	5,715	36,813
元 年度	有料	一般	4,552	1,306	338	583	388	7,167
		減額	3,887	3,544	1,822	3,152	3,674	16,079
	免 除		3,056	1,801	1,089	537	2,016	8,499
	合 計		11,495	6,651	3,249	4,272	6,078	31,745
2 年度	有料	一般	2,346	543	226	195	223	3,533
		減額	1,433	1,908	1,425	1,453	2,395	8,614
	免 除		1,685	846	1,150	439	1,101	5,221
	合 計		5,464	3,297	2,801	2,087	3,719	17,368

※東品川文化センターの令和2年度利用状況（利用件数）は、令和2年9月1日リニューアルオープンしてからを集計である。

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年4月8日～6月7日は貸出休止、令和3年1月8日～3月31日は夜間貸出休止を行った。また、令和2年6月8日以降は各室の利用可能定員を3分の1に制限し貸出している。

1-(2) 文化センター事業

◆予算額 11,704 千円

◆内 容

(1) プラネタリウム【五反田文化センター】 予算額 8,980 千円

- ・目 的 区民の生涯学習の一環として、天文学習の機会を提供し、天体や宇宙に関する興味・関心を高める。

- ・事業内容 一般投影 土・日・祝日 各3回
①11:00(親子向け)
②13:30(一般向け)
③15:30(一般向け)
- 団体投影 平日(月～金) 祝日・第4月曜日を除く
小・中学校、保育園、幼稚園等に投影
※10名以上の団体(事前予約制)
- 以下の事業を新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
天体観望会 月1回開催
特別投影 月1回開催
ヒーリングプラネタリウム 月1回開催
天文講演会 年2回(夏・冬)開催
星空と音楽のタベ それぞれ年2回(夏・冬)開催
夏休み天文工作教室 夏休み期間中、2回開催
お昼のくつろぎプラネタリウム 毎週水・木 11:35～11:50

・執行実績 <一般投影・団体投影入場者数>

年 度	一般投影		団体投影		合 計
28年度	391回	9,177人	121回	5,074人	14,251人
29年度	361回	10,684人	124回	5,203人	15,887人
30年度	362回	9,681人	124回	5,477人	15,158人
元年度	332回	9,411人	101回	4,262人	13,673人
2年度	198回	4,022人	31回	877人	4,899人

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年4月1日～6月30日は投影を休止した。7月1日以降は3分の1に人数を制限し再開している。また、プロジェクター機器交換工事のため、令和2年11月24日～令和3年1月31日は投影を再休止した。

(2) 温水プール【荏原文化センター】

予算額 2,724 千円

＊温水プール開放

- ・事業内容 一般区民を対象に、団体貸切および一般開放を行っている。
- ・執行実績 <温水プール開放入場者数>

年 度	団体貸切		一般開放	合 計
28年度	798件	29,607人	22,317人	51,924人
29年度	667件	25,273人	20,259人	45,532人
30年度	778件	31,213人	21,840人	53,053人
元年度	730件	31,824人	23,412人	55,236人
2年度	250件	6,053人	17,194人	23,247人

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年4月1日～6月30日は全面休場した。7月18日以降は人数を制限し再開している。

＊水泳教室

- ・目的 正しい泳法の習得と水中運動を通じて健康の維持・増進、相互のふれあいを深め、あわせてプール利用者の増加を図る。
- ・事業内容 チャレンジコース 対象年齢16～74歳 19回コースを年2回
シルバーコース 対象年齢60歳以上 10回コースを年2回
- ・執行実績 <水泳教室参加者数>

年 度	チャレンジコース		シルバーコース		水泳教室合計
28年度	37回	551人	10回	684人	1,235人
29年度	36回	709人	20回	576人	1,285人
30年度	38回	811人	20回	601人	1,412人
元年度	35回	1,038人	20回	624人	1,662人
2年度	19回	400人	10回	255人	655人

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、前期（4～10月）は中止、後期（11～3月）は人数を制限し実施した。

V 品川歴史館

1 歴史館運営費

- ◆ 予算額 175,546 千円
(内訳：維持運営 54,483 千円、事業 15,247 千円、特別展 8,424 千円、
リニューアル準備経費 97,392 千円)
- ◆ 開館年月 昭和 60 年 5 月
- ◆ 目的 品川歴史館の円滑な維持運営を行う。
歴史資料の収集・保存・公開・調査研究および普及・生涯学習に関
わる事業を推進する。
他館からの資料も展示する特別展、館蔵資料を中心とした企画展を
開催し、一つのテーマを深く取り上げ、常設展示を補完し、区民に
学習機会を提供する。
- ◆ 根拠 品川区立品川歴史館条例、品川区立品川歴史館条例施行規則
品川区立品川歴史館専門委員設置要綱
品川区立品川歴史館展示解説ボランティア募集要領

1-(1) 歴史館維持運営

- ◆ 予算額 54,483 千円
- ◆ 内容
 - (1) 施設
 - 所 在 等 〒140-0014 大井 6-11-1
Tel3777-4060 Fax3778-2615
 - 延床面積 2,426.044 m²
 - 休 館 日 月曜日・祝日（日曜日と重なった場合と特別展等開催期間中は
開館）・祝日が月曜日の場合、その翌日も休館・年末年始・展示
替期間
 - (2) 常設展示
 - 原始・古代から近代までの品川の歴史を実物資料、模型や映像で見ることが
できる。
 - ・第 1 展示室 原始古代から近世の品川
 - ・第 2 展示室 近現代の品川、コーナー展示
 - ・2F コーナー展示 モース博士と大森貝塚コーナー
 - (3) 品川歴史館専門委員
 - 資料収集や調査・展示その他の事業について専門的な見地から指導助言など
を行う。
 - (4) 歴史資料の収集・保存・調査研究

◆ 執行実績

(1) 観覧者数

年度	展示開館日数	観覧者数
28	272 日	12,022 人
29	275 日	13,175 人
30	284 日	13,978 人
元	279 日	11,474 人
2	228 日	9,014 人

※令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和 2 年 4 月 4 日～6 月 1 日は休館した。

(2) 施設利用者数

年度	書院	講堂	合計
28	1,885 人	3,270 人	5,155 人
29	2,218 人	3,857 人	6,075 人
30	1,525 人	4,805 人	6,330 人
元	1,591 人	3,560 人	5,151 人
2	212 人	1,910 人	2,122 人

※令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和 2 年 4 月 4 日～8 月 31 日は貸出休止、令和 3 年 1 月 8 日～3 月 31 日は夜間貸出休止を行った。また、令和 2 年 9 月 1 日以降は利用可能定員を書院は 25 人、講堂は 30 人に制限し貸出している。

1-(2) 歴史館事業

◆ 予算額 15,247 千円

◆ 内 容

(1) 古文書入門講座・歴史講座の開催

・古文書入門講座

歴史館収蔵資料等を解説することを通して、古文書の読み方を教授する。

・歴史講座

品川の歴史をテーマに、多角的な視点から学習する。

(2) 親子歴史講座の開催

夏休みに親子で歴史を体験学習し、あわせて親子の対話の機会とする。

(3) 展示解説ボランティア

利用者へのサービス向上と生涯学習ボランティア活動を推進する。

(4) 図書資料室の運営

品川に関わる歴史図書資料を公開し、郷土史研究に備える。

(5) 図書の刊行等

品川歴史館紀要などの図書の刊行やオリジナルグッズを作成する。

◆ 実 績

(1) 令和2年度各種講座

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、以下の講座を中止した。

- ・古文書入門講座
- ・親子歴史講座
- ・歴史講座

(2) 刊行図書等

紀要 35 号

オリジナルトートバッグ

1-(3) 歴史館特別展

◆ 予算額 8,424 千円

◆ 内 容

(1) 特別展

「変わりゆく品川の風景」

期 間：10月9日（土）～12月5日（日）

概 要：昭和54年（1979）の八潮誕生により、品川区は、品川・大崎・大井・荏原・八潮の5地域で構成されることになった。品川歴史館が所蔵する江戸時代から明治時代の浮世絵や、大正・昭和時代のスケッチと近代版画といった絵画資料、そして急激に移り変わるまちの風景を写した写真や絵葉書は、各地域の歴史をいまに伝えている。それらを一堂に会し、江戸から昭和にかけての品川の風景の移り変わりを振り返る特別展を開催する。

その他：記念イベントを開催予定

(2) 企画展

(3) コーナー展示

「1964 東京オリンピックと品川」

期 間：令和3年3月27日（土）～10月3日（日）

「品川、桜花爛漫～江戸時代の花見と観光～」

期 間：令和3年3月27日（土）～5月30日（日）

(4) 図書の刊行

特別展図録を刊行する。

◆ 執行実績

(1) 特別展「広がる品川臨海部―新地開発から八潮地域の誕生まで」

期 間：令和2年10月4日（日）～12月6日（日）

特別展記念イベント

・展示解説 10月17日（土） 参加者数 18人
11月17日（火） 参加者数 15人
12月6日（日） 参加者数 23人

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、記念講演会および記念茶会を中止した。

子ども歴史展示コーナー

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した。

企画展「収蔵資料紹介 東海道品川宿の商人たち」

期 間：令和3年2月13日（土）～3月21日（日）

(2) 刊行図書

図録「広がる品川臨海部―新地開発から八潮地域の誕生まで」

(3) 展示観覧者数

平成28年度

展 示 名	観 覧 者 数
特別展「品川産業事始―日本を支えた近代産業群―」	49日 2,910人
子ども歴史展示コーナー	53日 2,138人
コーナー展「品川区・ジュネーヴ市友好憲章締結 25 周年記念展示」	18日 708人
コーナー展「大政奉還 150 年記念 大政奉還の建白者・山内容堂」	51日 2,361人
企画展「相沢岩男とあるく品川―『ふるさと品川 Sketch』より―」	38日 1,892人

平成 29 年度

展 示 名	観 覧 者 数
特別展「大崎・五反田―徳川幕府直轄領の村々―」	49 日 3,561 人
コーナー展「茶室『松滴庵』と江戸時代大井の桜」	85 日 3,461 人
コーナー展「大政奉還 150 年記念 大政奉還の建白者・山内容堂」	209 日 10,280 人
子ども歴史展示コーナー	53 日 2,378 人
企画展「災害と品川」	38 日 1,896 人

平成 30 年度

展 示 名	観 覧 者 数
特別展「明治維新-そのとき品川は-」	49 日 4,663 人
子ども歴史展示コーナー	54 日 2,430 人
企画展「戸越と小山-山路治郎兵衛の筍栽培と足跡-」	80 日 3,130 人
企画展「幕末の動乱を生きぬいた武士（もののふ）たち -旗本京極家の家臣永坂家文書の紹介-」	32 日 1,723 人

令和元年度

展 示 名	観 覧 者 数
特別展「中世寺院と品川―妙国寺の歴史と寺宝―」	48 日 3,580 人
子ども歴史展示コーナー	54 日 2,128 人
企画展「品川の縄文時代」	32 日 1,403 人

令和 2 年度

展 示 名	観 覧 者 数
特別展「広がる品川臨海部―新地開発から八潮地域の誕生まで」	55 日 3,439 人
コーナー展「品川を走る―東京オリンピック・パラリンピック 1964、2020」	109 日 2,959 人※
コーナー展「品川、桜花爛漫～江戸時代の花見と観光～」	109 日 2,959 人※
コーナー展「描かれた品川～明治・大正・昭和の版画から～」	37 日 989 人
企画展「収蔵資料紹介 東海道品川宿の商人たち」	32 日 1,677 人

※令和元年度（令和 2 年 3 月 21 日～31 日）の日数・観覧者数を含む

1-(4) リニューアル準備経費

◆ 予算額 97,392 千円

◆ 目 的

開館から35 年が経過し、施設の更新期を迎えていることから、大規模改修に向けた準備を進める。設置目的である、郷土資料の保存・活用と区民文化の向上という役割に加え、観光資源としてより活用できるような施設をめざす。

◆ 内 容

(1) 施設改修および展示実施設計

(2) 茶室（松滴庵）改築設計

◆ 執行実績

令和元年度：品川歴史館リニューアル基本計画策定

令和2 年度：品川歴史館施設改修および展示基本設計

2. スポーツ推進課

スポーツ推進課

目 次

事務分掌	1
他課との連携事業	1
事務事業	
Ⅰ 地域スポーツ推進係	
1 地域スポーツ支援	2
2 地域スポーツ施設開放	7
3 野外活動事業	8
4 区民スポーツ大会	9
5 スポーツ交流事業	10
6 体育館運営経費	10
7 公園運動施設	12
8 品川区スポーツ協会助成	14
Ⅱ 少年少女スポーツ担当	
1 少年少女スポーツ普及事業	19
2 キャンプ場運営事業	25

事 務 分 掌

I 地域スポーツ推進係

- 1 生涯スポーツの計画、普及および推進に関すること。
- 2 スポーツおよびレクリエーションに係る助言、指導および関係団体の育成に関すること。
- 3 スポーツ推進委員に関すること。
- 4 地域スポーツ事業の推進に関すること。
- 5 体育館事業に関すること。
- 6 公園の有料運動施設等の受付等に関すること。
- 7 公益財団法人品川区スポーツ協会との連絡調整に関すること。
- 8 課内他係に属しないこと。

II 少年少女スポーツ担当

- 1 少年少女スポーツ事業の推進に関すること。

他課との連携事業

* スポーツ交流事業

「水と緑の市町村との交流事業」と連携

品川区スポーツ協会を通し、交流先の山北町「丹沢湖マラソン」へ選手を派遣。

I 地域スポーツ推進係

1 地域スポーツ支援

◆予算額 32,924 千円

◆目的 区民の生涯にわたる自主的なスポーツ・レクリエーション活動の環境を整備し、地域スポーツの振興を行う。

◆根拠 スポーツ基本法第21条・22条・24条・32条
スポーツ基本計画
品川区スポーツ推進委員に関する規則

◆内 容

(1) 地域スポーツの推進

身近な地域で区民がスポーツ・レクリエーション活動に親しめるよう、交流大会や地域スポーツ教室を実施する。事業の企画および運営は地域スポーツクラブが行う。

・スポーツ交流事業（事業開始：昭和57年）

ニュースポーツなど（キンボール、バウンドテニスなど）誰でも参加できる種目で交流を図る。

※令和2年度より、全体事業（品川区を1単位とした事業）のみ

《参加状況（延）》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
1,115人	1,110人	616人	657人	中止

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

(2) 地域スポーツクラブ事業（事業開始：平成19年）

地域が主体となり運営する地域スポーツクラブを通じ、個人・障害者などのスポーツ活動を推進し、地域の活性化と地域づくりを目指し、区民が気軽にスポーツへ参加できる環境を整える。令和2年3月に大井・八潮地区に「大井八潮地域スポーツクラブ TOYS」が設立し、区内全域に4つの地域スポーツクラブの設置が完了した。

① 地域スポーツクラブ「スポクラ・しながわ」（平成22年3月設立）に委託
・スポーツ大会（ソフトバレーボール大会、ウォーキング大会など）

《参加状況（延）》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
704人	768人	913人	1,086人	309人

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため一部事業中止。

・各種スポーツ教室（フリースポーツ、太極拳、トリム体操など）

《参加状況（延）》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
3,240人	2,857人	2,788人	2,210人	698人

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため一部事業中止。

- ② 地域スポーツクラブ「荏原B地域スポーツクラブ」(平成27年3月設立)に委託

・スポーツ大会(バスケットボール大会、グラウンド・ゴルフ大会など)

《参加状況(延)》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
670人	479人	596人	604人	234人

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため一部事業中止。

・各種スポーツ教室(フリースポーツ、卓球、テニスなど)

《参加状況(延)》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
4,533人	4,551人	4,801人	4,440人	1,896人

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため一部事業中止。

- ③ 地域スポーツクラブ「地域クラブ ebaraA」(平成30年3月設立)に委託

・スポーツ大会(ソフトバレーボール大会など)

《参加状況(延)》

30年度	元年度	2年度
445人	580人	中止

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

・各種スポーツ教室(親子体操・キンボールスポーツ・ノルディックウォーキング・文化教室など)

《参加状況(延)》

30年度	元年度	2年度
3,145人	4,214人	1,016人

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため一部事業中止。

- ④ 地域スポーツクラブ「大井八潮地域スポーツクラブTOYS」(令和2年3月設立)に委託

・スポーツ大会(ソフトバレーボール大会など)

《参加状況(延)》

2年度
中止

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

・各種スポーツ教室(バウンドテニス・ヨガ・ホッケー・ソフトバレーなど)

《参加状況(延)》

2年度
630人

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため一部事業中止。

⑤ 地域スポーツクラブ合同事業（令和3年度 新規）

4 地区の地域スポーツクラブでの合同事業を実施し、各クラブ間の連携および協力体制を培い、区全体として地域スポーツ推進の機運醸成を図る。

※令和3年12月18日実施予定

※令和2年度に実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

（3）高齢者スポーツの普及（事業開始：平成5年）

・いきいきウォーキング

高齢者がスポーツに親しみ、継続できるプログラムを提供する。

※品川区スポーツ推進委員会に委託

※年3回実施。区内および近隣区を歩く。（約7～10km程度）

《参加状況（延）》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
873人	657人	915人	591人	226人

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、第1回および第3回は中止。

（4）スポーツ推進委員（事業開始：都 昭和32年、品川区 昭和37年）

青少年対策地区委員会／（公財）品川区スポーツ協会／トリム体操連盟／区／地域スポーツクラブから推薦を受け、区から委嘱を受けた非常勤公務員。定員50人。スポーツ・レクリエーション活動の推進、地域スポーツ組織の育成など生涯スポーツ社会の実現に向けて活動する。

① 地域スポーツ事業の受託

地域スポーツ推進事業、いきいきウォーキング、夏季プール開放等

② スポーツ推進委員会杯

パバママバレーボール大会・ソフトバレーボール大会など、参加者の交流を目的に品川独自のルールを工夫して、スポーツ競技の振興を図る。

《参加状況（延）》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
793人	816人	709人	672人	中止

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

③ スポーツ団体との連携

区民のスポーツ大会、マラソン大会などへの協力

④ 研究大会への参加

関東研究大会（主催：関東スポーツ推進委員協議会 他）、全国研究大会（主催：公益社団法人全国スポーツ推進委員連合 他）などへの参加

(5) 障害者スポーツの充実（事業開始：平成28年度）

障害のある人もない人も、いつでも、どこでも、だれでも、いつまでもスポーツを楽しむことのできる地域社会を目指す。

- ・障害者スポーツチャレンジデーの実施（令和3年9月18日実施予定）

※ふくしまつりと合同開催

《参加状況（ふくしまつり参加者含む）》

30年度	元年度	2年度
3,502人	5,400人	中止

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

- ・ユニバーサルスポーツフェスタの実施

《参加状況（延）》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
119人	176人	161人	281人	中止

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

- ・障害者水泳大会の実施

※（公財）品川区スポーツ協会に委託

《参加状況（延）》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
36人	40人	40人	37人	中止

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

- ・障害者フライングディスク教室の実施

《参加状況（延）》

30年度	元年度	2年度
81人（5回）	35人（3回）	19人（1回）

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、第1回および第2回は中止。

- ・fun run & walk の実施

知的障害者を対象とし、屋外で楽しく走ったり、歩いたりできる教室

《参加状況（延）》

元年度	2年度
25人（3回）	54人（4回）

- ・障害者スポーツ指導者派遣事業の実施（令和3年度 新規）
区内の福祉施設等に障害者スポーツ指導員等を派遣し、気軽に楽しめるスポーツ体験を行う。
※令和2年度に実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

（6）しながわ体操（事業開始：平成29年度）

日本体育大学が考案した日体体操を基に、「しながわ体操」が完成。
より身近で気軽にスポーツができる環境づくりを目指す。

【普及活動】

- ・令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、しながわ体操出前教室事業中止。
- ・令和2年11月からケーブルテレビ品川・区デジタルサイネージにて、しながわ体操を放送。

（7）品川区スポーツ推進計画策定

令和元年度より策定委員会を立ち上げ計画の策定作業を進め、令和3年4月に計画を策定した。

【基本理念】

「スポーツの力でつなぐみんなの笑顔が輝くまち しながわ」

【概要】

区のスポーツを取り巻く課題を解決するとともに、基本理念を実現するため、施策展開の方向性として、4つの基本目標を掲げ、施策を推進する。

【計画期間】

令和3年度から12年度まで（10年間）

（8）区民スポーツ振興事業調査（令和3年度 新規）

既存のマラソン大会（区民スポーツ大会種目）について、観光やシティプロモーションの視点を取り入れたコースの見直し等を検討し、シティマラソン大会としてリニューアルを図る。

【実施スケジュール】

- ・令和3年度 調査検討・計画書作成 他
- ・令和4～5年度 コース設計、会場調整、実行委員会開催、警察交渉 他
- ・令和6年度 実行委員会開催、警察交渉、運営準備、大会開催（3月）

※令和2年度より調査検討業務の開始を予定していたが、区として新型コロナウイルス感染症対策の執行体制を確保している中での実施は不適当と判断し、令和2年度の実施を中止した。

2 地域スポーツ施設開放

◆予算額 310,992 千円

◆目的 区民の地域スポーツ活動の振興を図るため、区内施設を開放する。

◆根拠 スポーツ基本法第13条、品川区立学校施設使用条例

◆内容

(1) 学校施設等の開放

社会教育関係団体および地域団体に、学校教育に支障のない範囲で学校施設を開放し、区民のスポーツ活動を推進する。

・施設開放

日曜日・祝日・学校休業日は全日、平日は夜間を開放する。

《参加状況(延)》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
653,589人	676,980人	666,068人	670,238人	467,314人

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため利用制限等を実施。

・夜間校庭開放（ナイター）（有料）

夜間照明を整備し、校庭を夜間（19時～21時）開放する。

種目は、ソフトボール・テニス・サッカーなど。実施校 16校

《参加状況(延)》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
70,215人	56,475人	68,422人	62,847人	51,275人

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため利用制限等を実施。

(2) 学校スポーツ開放

スポーツの場として、種目を指定し開放する。実施校 10校

・テニスは、社会教育関係団体を対象に、中学校2校の日曜日・祝日・学校休業日の昼間の時間帯を開放する。

・夏季の学校プールを一般区民に開放する。

《参加状況(延)》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
2,183人	2,008人	2,248人	2,538人	716人

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、学校スポーツ開放は利用制限等を実施（夏季学校プール開放事業は中止）。

(3) 学校温水プール開放（事業開始：平成18年度）

学校温水プールを区民に年間を通して開放する。

実施校 日野学園／戸越台中学校／八潮学園／品川学園／豊葉の杜学園

《参加状況(延)》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
242,893人	241,359人	244,704人	205,246人	84,234人

※【令和2年度】新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため4月1日から7月17日まで休館、1月8日から3月31日まで夜間枠休止。

※【令和3年度】戸越台中学校温水プールは8月26日から11月30日まで(予定)、複合施設大規模改修工事の影響で開放休止。

(4) 八潮公園多目的広場の開放(事業開始:昭和59年度)

学校、社会教育関係団体等がスポーツに有効活用する。

《参加状況(延)》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
255団体 18,844人	237団体 17,973人	219団体 17,409人	176団体 14,776人	188団体 11,842人

3 野外活動事業

◆予算額 834千円

◆事業開始 昭和54年7月

◆目的 区民が日帰りや宿泊を伴うキャンプ教室を通じて、自然に接し親しむことで、その後の自主的な野外活動につなげられるよう機会や場の提供を図る。

◆根拠 スポーツ基本法第24条

◆内容 平成28年度より、みなとが丘ふ頭公園品川区キャンプ場にて初心者キャンプ教室、ひだまりの里キャンプ場(山北町)にてファミリーキャンプ教室を実施する。

《参加状況(延)》

	29年度	30年度	元年度	2年度
初心者キャンプ教室(2回)	17組 61人	17組 56人	13組 48人	11組 36人
ファミリーキャンプ教室	9組 31人	9組 28人	9組 29人	中止

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のためファミリーキャンプ教室は事業中止。

4 区民スポーツ大会

◆予算額 22,960 千円

◆事業開始 昭和 26 年

◆目 的 区民のスポーツの祭典として、日頃の成果を発揮するとともに、参加者間の親睦を図り、区民スポーツの振興を図る。

◆根 拠 スポーツ基本法第 22 条

◆内 容

・品川区民スポーツ大会

※（公財）品川区スポーツ協会と共催、年 4 季で開催する。

（春季）21 種目、（夏季）3 種目、（秋季）25 種目、（冬季）4 種目

※マラソン大会は、平成 30 年度は会場が使用できなくなったため中止、令和元年度、令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止。

《参加状況（延）》

28 年度	29 年度	30 年度	元年度	2 年度
12693 人	12704 人	12293 人	11,876 人	23 人

※令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、クレー射撃以外の種目は中止（クレー射撃は区外会場にて実施）。

・都民体育大会への派遣

品川区民スポーツ大会等で優秀な成績を収めた選手を派遣する。

派遣予定者は、300 人程度。

《派遣状況（延）》

28 年度	29 年度	30 年度	元年度	2 年度
315 人	334 人	331 人	301 人	中止

・都民生涯スポーツ大会への派遣

派遣予定者は、200 人程度

《派遣状況（延）》

28 年度	29 年度	30 年度	元年度	2 年度
166 人	145 人	182 人	213 人	63 人

・都民スポレクふれあい大会への派遣

派遣予定者は、60 人程度

《派遣状況（延）》

28 年度	29 年度	30 年度	元年度	2 年度
66 人	55 人	49 人	55 人	中止

5 スポーツ交流事業

- ◆予算額 87 千円
- ◆事業開始 昭和63年から派遣開始
- ◆目的 「水と緑の市町村との交流事業」の一環としてスポーツを通じて、地元選手との交流、親睦を図るとともにスポーツの普及とレベルアップを図る。
- ◆内容
 - ・丹沢湖マラソンへの選手派遣
区民マラソン大会等の上位入賞者（10名程度）を山北町主催の丹沢湖ハーフマラソン大会に派遣する。
 - ※（公財）品川区スポーツ協会に委託

《参加状況（延）》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
6人	11人	10人	8人	中止

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

6 体育館運営経費

- ◆予算額 220,541 千円
- ◆事業開始 総合体育館：昭和50年度、戸越体育館：昭和34年度
- ◆目的 体育館の円滑な管理運営を行うとともに、区民の健康や体力の維持増進を目的に体育館利用の促進を図る。
- ◆根拠 品川区立体育館条例 品川区立体育館条例施行規則
- ◆内容

総合体育館・戸越体育館の施設の維持管理のほか、誰もが気楽に運動できるよう、各種スポーツ教室の開催、社会教育関係団体等区民への施設の貸出業務、区民スポーツ大会への会場提供などを行い、区民のスポーツ・レクリエーションの振興を図る。
※平成18年度より（公財）品川区スポーツ協会を指定管理者として管理運営を委託

(1) 施設利用状況

貸切利用件数

《総合体育館》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
3,241件	1,710件	3,140件	2,610件	1,990件

《戸越体育館》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
2,901件	2,802件	1,677件	2,730件	2,172件

(2) スポーツ教室事業

① スポーツ教室

・少年少女教室 ・初心者教室 ・高齢者（シルバー）教室・障害者教室・
スポーツ講習会

《参加状況（延）》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
9,584人	8,984人	6,069人	6,448人	626人

② フリー利用（16種目）

《参加状況（延）》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
54,967人	41,380人	45,391人	47,449人	13,649人

③ 体育の日記念事業

《参加状況（延）》

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
680人	688人	828人	954人	74人

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業規模縮小。

7 公園運動施設

◆予算額 20,119 千円

◆事業開始 平成13年度

◆目的 公園の有料運動施設等を区民のスポーツ活動の拠点として利用促進を図る。

◆内容

- ・軟式野球場 天王洲公園、八潮北公園、品川南ふ頭公園
- ・少年野球場 子供の森公園、しながわ区民公園、鮫洲運動公園
- ・庭球場 東品川公園、八潮北公園、しながわ区民公園、しながわ中央公園
- ・弓道場 東品川公園
- ・サッカー場 天王洲公園
- ・フットサル場 八潮北公園
- ・多目的広場 しながわ中央公園
- ・屋外プール しながわ区民公園
- ・スケートボード場 八潮北公園

(1) 施設利用状況

利用状況 (延)		28 年度	29 年度	30 年度	元年度	2年度
野球場	天王洲	1,985 回	2,194 回	2,154 回	1,942 回	1,290 回
	八潮北	1,014 回	1,011 回	1,019 回	995 回	756 回
	南ふ頭	865 回	811 回	860 回	696 回	556 回
少年野球場	区民公園	1,654 回	1,526 回	1,618 回	1,582 回	1,130 回
	子供の森	664 回	670 回	760 回	665 回	659 回
	鮫洲運動	755 回	793 回	740 回	721 回	609 回
庭球場	中央公園	3,853 回	3,770 回	3,837 回	3,686 回	2,665 回
	八潮北	6,692 回	6,194 回	7,158 回	7,034 回	5,797 回
	東品川	1,713 回	1,576 回	1,572 回	1,493 回	1,586 回
	区民公園	6,636 回	6,646 回	6,801 回	6,691 回	4,860 回
弓道場	貸切	428 回	345 回	409 回	386 回	271 回
	個人	3,719 回	4,876 回	4,782 回	4,717 回	3,343 回
サッカー場(天王洲)		1,405 回	1,248 回	1,824 回	1,750 回	1,576 回
ミニサッカー場 (南ふ頭)		1,102 回	1,082 回	1,072 回	1,182 回	887 回
ミニサッカー場 (八潮北)		542 回	557 回	520 回	531 回	487 回
フットサル場 (八潮北)			588 回	1,688 回	1,673 回	1,447 回
多目的広場(中央公園)		1,037 回	1,057 回	1,019 回	1,020 回	634 回
プール(区民公園)		17,936 人	15,407 人	19,969 人	18,113 人	9,682 人
スケートボード場(八潮北)			1,144 人	2,462 人	3,149 人	4,507 人

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため利用制限等を実施。

※令和3年度より区民公園プールの利用は事前予約とし、予約システムを導入する。

(2) スポーツデビュープログラム（令和3年度 新規）

稼働率の低い平日の昼間時間帯の庭球場で初心者向けのテニス教室を実施し、利用率向上につなげる。

※令和2年度に実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

8 品川区スポーツ協会助成

◆予算額 79,851 千円

◆事業開始 平成 7 年（設立年月 平成 6 年 3 月）

◆目 的

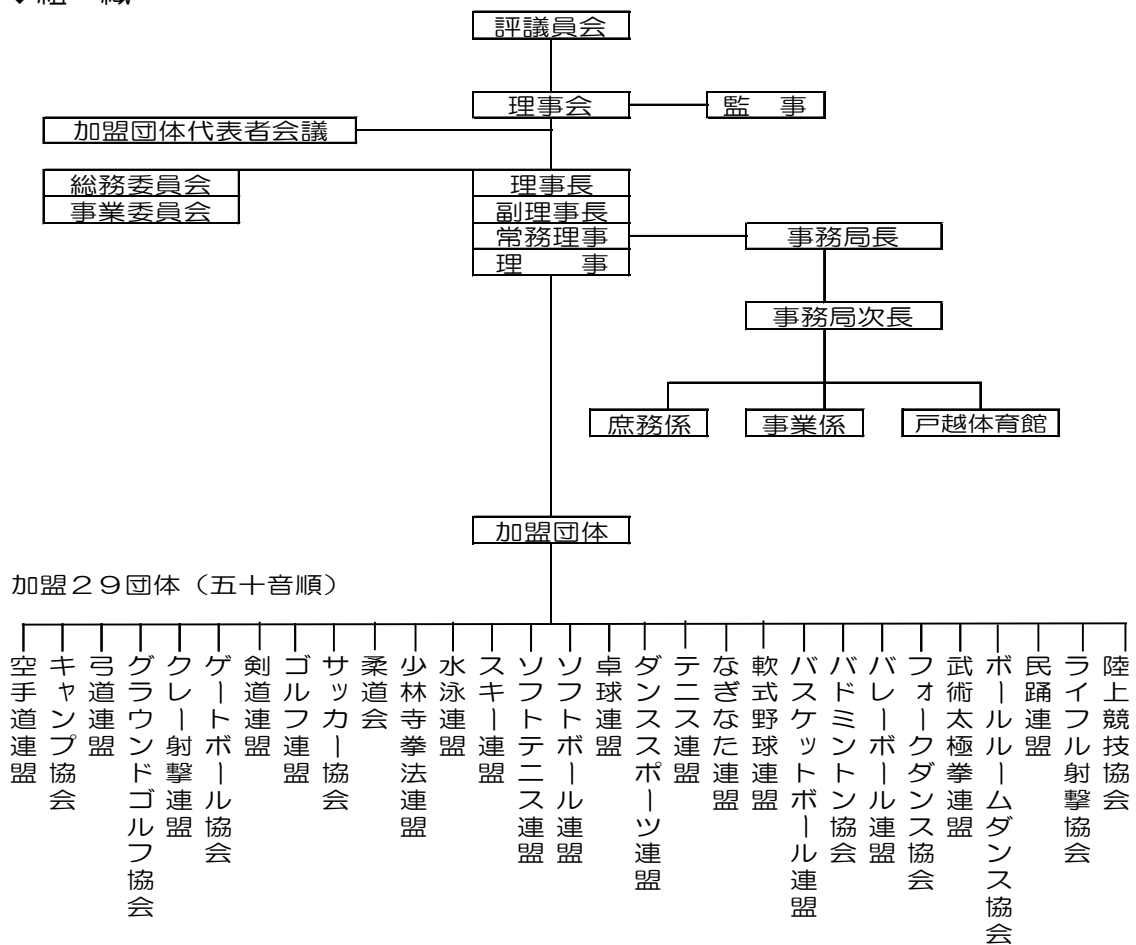
公益財団法人品川区スポーツ協会の健全な運営と発展を図るため、同協会に対し、必要な助成を行い、もって区のスポーツ振興に資する。

◆沿 革

品川区スポーツ協会は、平成 6 年 3 月 29 日、区民の体力向上とレクリエーションの振興をめざして活動してきた品川区体育協会と品川区レクリエーション協会とが一体となり、財団法人として設立された。

スポーツ協会は、品川区内におけるスポーツ及びレクリエーションの普及、振興を図り、誰でも気軽にスポーツに親しめる機会を提供し、区民の心身の健全な発達と明るく豊かな地域社会の形成に寄与することを目的としている。平成 18 年度からは、区立体育館（総合体育館・戸越体育館）の指定管理者となり、管理運営にあたっている。また平成 24 年 4 月からは、公益財団法人となり、さらなる公益事業の推進に取り組んでいる。

◆組 織



◆事業内容

(1) 自主事業

① 体育、スポーツおよびレクリエーションの各種教室ならびに大会の開催

事業名	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
1.体育の日記念イベント	1回	3,180人	1回	3,073人	1回	3,179人	1回	2,219人	1回	74人
2.ゴルフ教室	8回	113人	8回	104人	8回	128人	6回	84人	5回	40人
3.スキー教室	2回	18・34人	2回	14・32人	2回	14・16人	1回	23人	中止	
4.なぎなた教室	8・8	15・15人	8・8	13・14人	6・6	16・15人	6・6	12・12人	6回	11人
5.ジュニアゴルフ教室	8回	24人	8回	20人	4回	16人	4回	12人	－	－
6.ジュニアソフトテニス教室	18回	34人	8回	29人	18回	31人	18回	31人	4回	16人
7.民謡教室	1・1	39・41人	1・1	39・37人	1・1	32・23人	1・1	31・11人	中止	
8.フォークダンス教室	4回	29人	4回	32人	3回	32人	4回	32人	中止	
9.ボールルームダンス教室	16・16	44・47人	16・16	40・45人	16・16	45・39人	16・16	38・43人	12回	37人
10.ボウリング教室	5・5	19・10人	5・5	11・11人	5・5	12・8人	5・5	20・14人	5回	15人
11.初級バドミントン教室	5回	40人	5回	40人	5回	35人	5回	29人	5回	29人
12.マスターズ（年代別） バドミントン大会	1回	36人	1回	36人	1回	36人	1回	36人	中止	
13.マスターズ（年代別） 水泳大会	1回	193人	1回	195人	1回	202人	1回	168人	中止	
14.マスターズ（年代別） ラージボール卓球大会	1回	57人	1回	105人	1回	98人	1回	70人	中止	
15.マスターズ（年代別） 9人制バレーボール大会	1回	308人	1回	254人	1回	225人	中止	－	中止	
16.マスターズ（年代別） ソフトバレーボール大会	1回	109人	1回	106人	1回	96人	1回	103人	中止	
17.ジュニアバドミントン教室	21回	56人	9回	42人	22回	37人	22回	44人	6回	20人
18.ジュニア卓球教室	22回	35人	20回	37人	21回	37人	21回	42人	5回	16人
19.ジュニア弓道教室	6回	9人	6回	9人	6回	8人	6回	8人	中止	
20.親子ボウリング教室	1回	43人	1回	37人	1回	49人	1回	60人	中止	
21.少女サッカー教室	10回	145人	8回	145人	－	－	－	－	－	－
22.かけっこ教室	4回	56人	4回	56人	4回	73人	4回	66人	中止	
23.鉄棒教室	4回	26人	4回	33人	4回	27人	4回	35人	－	－
24.ウォーキング&ストレッチ講座	1回	17人	1回	11人	2回	10人	4回	19人	中止	
25.ノルディックウォーキング講座	4回	20人	4回	18人	4回	15人	－	－	－	－
26.シニアバウンドテニス競技会							1回	61人	中止	
27.初心者バウンドテニス教室							5回	96人	中止	

※17～19・21・24・25 は（公財）東京都体育協会との共催事業

※数字併記欄は前期・後期の数字

※「中止」は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止箇所。

※「－」は、年度当初より事業の実施予定がなかった箇所。

②スポーツ団体助成事業

スポーツ振興のため活動する協会加盟団体への助成事業

28 年度	29 年度	30 年度	元年度	2 年度
助成金交付 26 団体	助成金交付 27 団体	助成金交付 27 団体	助成金交付 27 団体	助成金交付 26 団体

③広報誌発行

機関紙「スポーティフルライフ」の発行

「事業のお知らせ（各連盟年間事業計画書）」の発行

28 年度	29 年度	30 年度	元年度	2 年度
広報誌 4 回発行 年間事業計画書 1 回	広報誌 4 回発行 年間事業計画書 1 回	広報誌 4 回発行 年間事業計画書 1 回	広報誌 4 回発行 年間事業計画書 1 回	広報誌 3 回発行 年間事業計画書 1 回

④功労者の顕彰

顕彰事業 体育功労者・優良団体の表彰

28 年度	29 年度	30 年度	元年度	2 年度
協会功労賞 3 人表彰	協会功労賞 3 人表彰	協会功労賞 3 人表彰	協会功労賞 3 人表彰	協会功労賞 3 人表彰

（2）品川区との共催事業

○区民スポーツ大会

日頃スポーツに親しむ区民が、スポーツの祭典として成果を競うとともに、一堂に会して親睦を深め、区民スポーツの振興に寄与することを目的として実施している。

（3）品川区から受託事業

①区立体育館管理運営

17 年度までは管理運営を受託、18 年度から指定管理者となる。

	28 年度	29 年度	30 年度	元年度	2 年度
総合体育館施設貸切件数(有料)	3,241 件	1,710 件	3,140 件	2,610 件	1,990 件
戸越体育館施設貸切件数(有料)	2,901 件	2,802 件	1,677 件	2,730 件	2,172 件
総合体育館利用人数 (内訳) 一般他利用人数 団体貸切人数	223,135 人 63,401 人 159,734 人	118,793 人 46,268 人 72,525 人	221,491 人 80,104 人 141,387 人	191,036 人 54,828 人 136,208 人	89,477 人 14,935 人 74,542 人
戸越体育館利用人数 (内訳) 一般他利用人数 団体貸切人数	108,068 人 31,684 人 76,384 人	113,433 人 33,559 人 79,874 人	56,430 人 17,201 人 39,229 人	96,121 人 24,871 人 71,250 人	46,025 人 9,126 人 36,899 人

②体育館事業

従来区との共催事業であった次の体育館事業も、指定管理者の業務として実施している。

●スポーツ教室

初歩的技術の習得、健康、体力の維持増進、仲間づくりを目的としたスポーツ教室

○少年少女教室（小・中学生対象）

スポーツを通じ、健康、体力づくり、仲間づくりを進める。

○初心者教室

スポーツを通じ、健康、体力づくり、仲間づくりを進める。

○シルバー教室

60 歳以上の区民対象。健康、体力づくり、仲間づくりを進める。

○障害者教室

健康、体力づくり、仲間づくりを進めるとともに、水中運動の楽しさを学ぶため、スポーツ指導を実施。

○スポーツ講習会

健康、体力づくりを呼びかけ、ニーズに対応した種目の講習会を行う。

●フリー利用

気軽に運動できるようスポーツのフリー利用を実施している。また、参加者の要望に応じ技術指導を行えるよう指導員を配置している。

③学校温水プール一般開放

総合体育館と併設する日野学園温水プール管理運営業務をスポーツ推進課より受託し、プール開放を実施している。

	28 年度	29 年度	30 年度	元年度	2 年度
日野学園	一般 36,535 人	一般 36,289 人	一般 36,877 人	一般 35,168 人	一般 10,676 人
	団体 34,219 人	団体 37,010 人	団体 32,038 人	団体 27,967 人	団体 7,680 人

※令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため利用制限等を実施。

④野外活動指導業務

初心者キャンプ教室・ファミリーキャンプ教室をスポーツ推進課より受託し開催している。また、指定管理者事業としてキャンプ用品の貸し出しを行っている。

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
初心者キャンプ教室（2回）	10組 39人	17組 61人	17組 56人	13組 48人	11組 36人
ファミリーキャンプ教室	9組 29人	9組 31人	9組 28人	9組 29人	中止
キャンプ用品の貸し出し （4月～3月）	テント 628張	テント 387張	テント 355張	テント 96張	テント 4張

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のためファミリーキャンプ教室は中止。

⑤夏季小学校プール指導業務 ※学務課より受託

夏休み等の学校プールでの児童への水泳指導（対象：当該校の児童）を実施している。

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
区立小学校	37校 7/1～8/31	37校 7/21～8/31	37校 7/21～8/31	37校 7/21～8/31	中止

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

⑥スポーツ交流 ※スポーツ推進課より受託

区民マラソン大会等の上位入賞者（10名程度）を山北町主催の丹沢湖ハーフマラソン大会に派遣している。

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
丹沢湖マラソン大会	11/27 6人派遣	11/26 11人派遣	11/25 10人派遣	11/24 8人派遣	中止
区民マラソン上位入賞者	(4人)	(4人)	(6人)	(2人)	

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

⑦ぜん息児水泳教室 ※健康課より受託

ぜん息児が水に親しむ機会を提供する水泳教室を開催している。

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
健康教室	—	6回 延 164人	6回 延 194人	5回 延 128人	中止
教室	—	5回 延 134人	5回 延 179人	5回 延 126人	中止

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

Ⅱ 少年少女スポーツ担当

1 少年少女スポーツ普及事業

(1) 少年少女スポーツ大会

◆予算額 3,221 千円

◆目的 少年少女の健全育成のため、各種のスポーツ・レクリエーション事業を行う。
また、少年少女各種スポーツ大会を実施し、仲間づくりを通じて肉体的・精神的な健全育成を図る。

◆根拠 スポーツ基本法第21条
品川区文化芸術・スポーツ振興ビジョン
少年少女スポーツ振興プログラム

◆内容

①少年野球大会

「区長杯」と「教育長杯」の各少年野球大会を品川区少年野球連盟と共催

「防犯少年野球大会」として4地区の各防犯協会と共催

参加状況（延）

	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度
区長杯	70チーム	1,006人	71チーム	1,044人	67チーム	1,006人	65チーム	1,008人	中止
教育長杯	12チーム	193人	11チーム	169人	9チーム	153人	8チーム	130人	中止
防犯少年	79チーム	1,216人	77チーム	1,135人	76チーム	1,131人	73チーム	1,113人	中止

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

②少年少女サッカー大会

「区長杯」と「教育長杯」の各少年少女サッカー大会を品川区少年サッカー連盟と共催

参加状況（延）

	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度
区長杯	32チーム	600人	28チーム	600人	27チーム	580人	29チーム	600人	中止
教育長杯	37チーム	450人	34チーム	450人	34チーム	450人	34チーム	430人	中止

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

③小学生バレーボール大会

「区長杯小学生卒業記念バレーボール大会」と「教育長杯バレーボール新人大会」の各小学生バレーボール大会を品川区小学生バレーボール連盟と共催

参加状況（延）

	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度
区長杯	12チーム	160人	12チーム	150人	10チーム	135人	中止		中止
教育長杯	14チーム	123人	11チーム	145人	12チーム	147人	13チーム	135人	中止

※令和元年度および令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

④ミニバスケットボール大会

「教育長杯」のミニバスケットボール大会を品川区ミニバスケットボール連盟と共催
参加状況（延）

	令和2年度
区長杯	中止

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

（２） 少年少女スポーツ開放

- ◆予算額 542 千円
- ◆事業開始 昭和52年4月
- ◆目的 スポーツ活動の場として、学校校庭・地域広場等を開放する。
- ◆根拠 スポーツ基本法第13条 品川区立学校施設使用条例
スポーツ開放実施要綱
品川学園校庭少年少女スポーツ開放（昼間の部）実施要綱
品川区立ひらさん広場（多目的広場）地域利用実施要綱

◆内 容

①荏原平塚学園校庭開放

実施種目を野球（小中学生を対象とするものに限る）とし、社会教育関係団体を対象に学校の教育活動に支障をきたさない範囲において、日曜日・祝日・学校休業日の午前9時から午後4時までを開放する。

利用状況（延）

平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
5,926人	3,308人	3,415人	8,802人	4,882人

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため利用制限等を実施。

②品川学園校庭少年少女スポーツ開放（事業開始：平成24年）

少年野球（品川区少年野球連盟所属団体が行なうものに限る）および少年サッカー（品川区少年サッカー連盟所属団体が行なうものに限る）を対象に土曜日（第二グラウンドのみ）・日曜日・祝日の午前9時から午後7時の時間帯を開放する。

利用状況（延）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
少年野球	2,990人	3,150人	3,050人	2,700人	1,806人
少年サッカー	3,030人	2,700人	2,540人	2,800人	2,513人
合計	6,020人	5,850人	5,590人	5,500人	4,319人

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため利用制限等を実施。

③ひらさん広場（多目的広場）地域利用（事業開始：平成25年9月）

利用対象は少年野球チーム（品川区少年野球連盟に所属するチームに限る）および少年サッカーチーム（品川区少年サッカー連盟に所属するチームに限る）、グラウンド・ゴルフチーム（品川区グラウンド・ゴルフ協会に所属するチームに限る）、および平塚地区町会。利用時間は土曜日（第1、第3土曜日は午後のみとする）・日曜日・祝日は午前8時30分から午後5時30分。

利用状況（延）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
少年野球	4,859人	5,232人	5,375人	5,030人	4,860人
少年サッカー	2,510人	1,879人	3,000人	2,229人	1,790人
グラウンド・ゴルフ	2,994人	2,867人	2,925人	2,620人	2,550人
各町会	75人	54人	116人	68人	69人
合計	10,438人	10,032人	11,416人	9,947人	9,269人

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため利用制限等を実施。

（3） 青少年健全育成表彰

◆予算額 291 千円

◆事業開始 平成元年

◆目 的 少年野球、少年少女サッカー、小学生バレーボール、ミニバスケットボール等の青少年のスポーツ活動において、育成者を表彰することにより青少年の健全育成に携わる指導者層の拡大につなげる。

◆根 拠 品川区青少年健全育成者（スポーツ）感謝状贈呈要綱

◆内 容

①普通感謝：10年以上健全育成に携わった指導者

②特別感謝：普通感謝を受けた後、引き続き15年以上継続して健全育成に携わった指導者

	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	普通	特別	普通	特別	普通	特別	普通	特別	普通	特別
野球	18人	9人	22人	7人	12人	5人	19人	5人	4人	1人
サッカー	4人	0人	2人	2人	3人	0人	5人	1人	5人	3人
バレーボール	0人	0人	0人	1人	0人	1人	1人	0人	0人	0人
ミニバスケットボール	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	3人	0人
合計	22人	9人	25人	10人	15人	6人	25人	6人	12人	4人

(4) ジュニアスポーツ拡大・定着プロジェクト

◆予算額 12,779 千円

◆目的 子どものスポーツに親しむ習慣や意欲を養うことで、積極的にスポーツをする子としない子どもの二極化を解消し、体力の向上を図るとともにジュニアスポーツの裾野の拡大とスポーツ習慣の定着を図る。

◆内 容

①少年少女スポーツ普及支援事業助成

- ・予算額 2,020 千円
- ・事業開始 平成 27 年 6 月
- ・根 拠 少年少女スポーツ普及支援事業助成金交付要綱
- ・助成内容 区内にある少年少女スポーツ団体等が、区内少年少女を対象としたオリンピック・パラリンピック公式種目または各団体が取り組んでいる種目の強化を図るための教室や講演会などの事業を開催する際、区が助成を行う。
助成金の額は 1 事業につき助成対象経費の 3 分の 2 以内（上限 10 万円）とし、1 団体への年間助成は 30 万円を限度とする。

交付状況（延）

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
交付件数	17 件	16 件	20 件	18 件	7 件
交付額	1,431,000 円	1,504,000 円	1,907,000 円	1,617,000 円	630,000 円

②全国大会出場者支援事業

- ・予算額 1,325 千円
- ・事業開始 平成 28 年 4 月
- ・根 拠 品川区全国大会出場助成金交付要綱
- ・助成内容 18 歳以下の少年少女が東京都大会等の予選、選考会を経て文化・スポーツの全国大会に出場する際、助成金を交付する。
◇対象者 区内在住か在学の個人および団体
◇助成金 個人 1 万円 団体 1 万円×大会要項に記されている人数

交付状況（延）

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
個人	36 件	42 件	72 件	42 件	9 件
団体	3 件	1 件	3 件	3 件	3 件

③ジュニア二極化解消事業

- ・予算額 1,691 千円
- ・事業開始 平成 29 年 4 月
- ・事業内容 子どもが「体を動かすことの楽しさ」「自分の得意な動き」を体感できる事業を実施する。

◇親子スポーツ教室

親子でコミュニケーションをとりながら体を動かす楽しさを知る。

対象：3 歳児～小学一年生と保護者のペア

参加状況

平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和2年度
17 組 34 人	17 組 20 人	20 組 40 人	12 組 24 人

◇チャレンジスポーツ教室

鉄棒、跳び箱、ボール投げなど子どもが苦手と言われている種目のコツを習得し、出来るようになる喜びを知る。

対象：①小学 1～2 年生コース ②小学 3～4 年生コース

参加状況（延）

平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和2年度
各コース全 10 回 322 人	各コース全 8 回 596 人	各コース全 8 回 571 人	各コース全 8 回 409 人※

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため一部中止。

◇小学生 8 種目スポーツ体験教室

軟式野球・サッカー・ソフトテニス・卓球・バドミントン・柔道・剣道・空手道を体験し、得意なスポーツを見つける。

対象：小学 1～4 年生

参加状況（延）

平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和2年度
全 8 回 170 人	全 8 回 133 人	全 8 回 157 人	—

※令和 2 年度は会場の都合等により実施なし。

◇新体操教室

ダンスの要素を入れ、体を動かす楽しさを知る。

対象：4 歳～小学 4 年生

参加状況（延）

平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和2年度
全 4 回 107 人	全 8 回 132 人	全 8 回 138 人	中止

※令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止。

④スポーツ指導者養成事業

- ・予算額 730 千円
- ・事業開始 平成 29 年 4 月
- ・根拠 スポーツ基本法第 11 条
- ・事業内容 「スポーツの楽しさ、素晴らしさ」を子どもたちに伝えられる指導者を養成する。

◇講演会

◇スポーツ指導者講習会

実施内容	平成30年度	令和元年度	令和2年度
講演会 テーマ(講師) 対象:参加人数	永遠(なが)く野球を続けるために～指導者と指導者は違う～(広瀬 哲朗氏) 少年野球連盟指導者:95人		個性を生かした指導法 ～未来に繋がる実践指導～ (中村 紀洋氏) 少年野球連盟指導者他:64人
講習会 テーマ(講師) 対象:参加人数	①メンタルトレーニング～本番で120%の力を発揮するための指導法～(田中 誠忠氏) ジュニア指導者:48人 ②AED操作講習会(東京消防庁大井消防署救急係長) ジュニア指導者:35人	①ジュニアアスリート育成のためのケガへの対処や予防法を学ぶ(板倉 尚子氏) ジュニア指導者:53人 ②オリンピック開催に向けて区内開催競技のビーチバレーボールを理解するとともに、ジュニア期のトレーニングについて学ぶ(増子 忠広氏) サッカージュニア指導者:67人 ③「ビギナーズファースト」のバレーボール練習、今ある問題点・これから求められてくるバレーボールの練習(杉山 哲平氏) バレーボールジュニア指導者:43人	①コロナ禍での指導者の役割～メンタルトレーニング活用～(田中 誠忠氏) ジュニア指導者:69人

⑤親子でジュニアスポーツフェスタ

- ・予算額 6,713 千円
- ・事業内容 親子で様々な種類のスポーツを体験し楽しむことで、スポーツに対する好奇心を高め、好きなスポーツを見つけるとともに、スポーツ習慣の定着を図る。
- ◇種 目：野球、サッカー、バレーボール、バスケットボール他
- ◇指導者：区内少年少女スポーツ団体の育成者他

⑥ジュニアダンス教室（オンライン）

- ・予算額 300 千円
- ・事業内容 コロナ禍でもオンラインで楽しめるダンス教室とし、オリンピック・パラリンピック競技大会の機運醸成イベントとして実施する。

2 キャンプ場運営事業（野外活動事業）

- ◆予算額 3,281 千円
- ◆事業開始 平成21年
- ◆目 的 野外活動・キャンプ活動を通しての青少年育成を目的に円滑な施設運営を行うため、施設管理業務を行う。
- ◆根 拠 みなとが丘ふ頭公園品川区キャンプ場利用要綱
- ◆内 容

都立みなとが丘ふ頭公園を管理する管理会社（指定管理）と契約し、全体の公園管理と一体的な管理を委託する。利用申請受付等、利用団体との調整は、スポーツ推進課で行う。

- ① 利用対象 事前に団体登録を行った青少年育成団体
- ② 利用目的 デイキャンプおよび宿泊キャンプ活動
- ③ 利用料 無料
- ④ 定 員 1日100名以内（2団体まで）
- ⑤ 施設規模

テントサイト	1,307.44 m ²
炊事場（釜戸 10、水道 10）及び資材倉庫	149.13 m ²
トイレ（4個室・1手洗）	13.82 m ²
専用駐車場（3台分）	61.22 m ²

利用状況（延）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用団体数	45 団体	36 団体	45 団体	37 団体	26 団体
利用者数	2,023 人	1,211 人	2,216 人	1,803 人	1,185 人

※令和2年度はコロナにより一部休場期間あり

3. オリンピック・ パラリンピック 準備課

オリンピック・パラリンピック準備課

目 次

事務分掌	1
他課との連携事業	1
事務事業	
オリンピック・パラリンピック担当	
オリンピック・パラリンピック開催周知事業	2

事 務 分 掌

オリンピック・パラリンピック担当

- (1) 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に係る総合的な調整に関すること。
- (2) 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に係る準備および都その他の関係機関、地域団体等との連携に関すること。

他課との連携事業

- * 区や地域が行う各イベントにおいて、区内開催競技のホッケーおよびビーチバレーボールと、区が応援するパラリンピック競技のブラインドサッカーの紹介や体験のブースを設置し、3 競技応援キャラクターやしながわ 2020 スポーツ大使とともに、開催の周知と機運の醸成および各競技の認知度の向上を図る。
(地域活動課・文化観光課・スポーツ推進課)
- * しながわ文化プログラムの展開において、文化芸術イベントの事業経費の一部を助成する「しながわ文化プログラム推進事業助成」が実施されている。
(文化観光課)
- * 青少年地域貢献ボランティア団体「しながわ役立ち隊」には、各種事業においてボランティアとしての参加を依頼する。
(子ども育成課)
- * 東京都が策定する「東京 2020 大会の安全・安心の確保のための対処要領」に基づき、治安対策・サイバーセキュリティ・災害対策・感染症対策の各分野における区内の関係部署とともに、東京都や関係機関との連携を図る。
(総務課、情報推進課、防災課、保健予防課)
- * 東京 2020 オリンピック聖火リレーおよび聖火の到着を祝うセレブレーションの運営体制の強化を図るため、職員の協力について各課へ依頼する。

オリンピック・パラリンピック担当

オリンピック・パラリンピック開催周知事業

◆予算額 384,992千円

◆事業開始 平成25年度

◆目的 令和3年7月23日より開催される東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、大会の開催周知と機運の醸成を図る。
また、スポーツの一層の振興を図るとともに、大会の開催を契機に、より魅力的な品川区を目指す。

＜開催日程＞

オリンピック … 令和3年7月23日（金）～8月8日（日）

パラリンピック … 令和3年8月24日（火）～9月5日（日）

◆内容

- (1) ホスピタリティハウス「しながわハウス」の開設
- (2) 東京2020オリンピック聖火リレー・セレブレーションの実施
- (3) パブリックビューイングの実施
- (4) 東京2020大会、日本トップレベル競技観戦ツアーの実施
- (5) コロンビア共和国パラリンピック事前キャンプの実施
- (6) ブラインドサッカーチーム「パペレシアル品川」との交流
- (7) 品川区独自ボランティア「しな助」のおもてなし活動
- (8) キャナルアートモーメント品川2021の実施
- (9) ホッケー教室、小学生ホッケー大会の実施
- (10) ビーチバレーボール体験教室の実施
- (11) ブラインドサッカー出前体験教室の実施
- (12) ブラインドサッカー公式戦（国内大会・国際大会）の開催
- (13) 区民参加文化イベント「しながわホッケーファンゾーン」実施
- (14) パラスポーツ啓発イベントの実施
- (15) その他機運醸成・啓発事業
 - ・しながわ2020スポーツ大使の出演
 - ・しながわ文化プログラムの展開
 - ・3競技応援キャラクターの展開
 - ・シティドレッシングの実施
 - ・イベント時における啓発ブースの出店
 - ・大会期間中の区有施設使用にともなう記念銘板の設置 等
- (16) オリンピック・パラリンピック推進本部・事業検討

◆実績（令和2年度）

（1）品川区オリンピック・パラリンピック準備課

1年前どうしようか会議！？

実施日：令和2年7月23日（木／祝）

場所：オンライン配信

（※区役所会議室より、ZOOM アプリケーションを使用し、YouTube で配信）

協力：（公社）日本ホッケー協会

（一社）日本ビーチバレーボール連盟

（特非）日本ブラインドサッカー協会

区独自ボランティア「しな助」

視聴回数：154 名（配信当日の最高視聴者数）

約 2,280 回（令和3年3月現在）

内容：東京2020大会の延期にともない、選手、競技団体、ボランティア、区職員の視点から、どのように準備していけばよいかなどを話し合う会議を開催し、YouTube チャンネル「しながわ2020ライブ」で配信

（第一部）

タイトル：選手×ボランティア

総合MC：柳家三之助

出席者：伊藤華英（しながわ2020スポーツ大使）、及川 栞（女子ホッケー日本代表）、区独自ボランティア「しな助」、区職員

（第二部）

タイトル：競技団体×品川区東京2020大会コミュニケーター

総合MC：柳家三之助

出席者：坂本幼樹（日本ホッケー協会）、門脇義徳（日本ビーチバレーボール連盟）、松崎英吾（日本ブラインドサッカー協会）、藤尾香織（品川区東京2020大会コミュニケーター）、区職員

(2) 日本スポーツ界トップレベル競技観戦ツアー

第1回 実施日：令和2年11月14日(土)

実施競技：ブラインドサッカー

会場：天王洲公園(品川区)

観戦試合：アクサ×KPMG ブラインドサッカー2020
カップ(1stラウンド品川)

参加者：36名

第2回 実施日：令和2年11月15日(日)

実施競技：ビーチバレーボール

会場：大森東水辺スポーツ広場ビーチバレー場
(大田区)

観戦試合：JBV 品川オープン 2020

参加者：51名

第3回 実施日：令和3年3月14日(日)

実施競技：ハンドボール

会場：代々木第一体育館(渋谷区)

観戦試合：ANA CUP 第45回日本ハンドボールリー
グプレーオフ・ファイナル

参加者：36名

第4回 実施日：令和3年3月27日(土)

実施競技：バレーボール

会場：大田区総合体育館(大田区)

観戦試合：バレーボール女子Vリーグ(日本リーグ)
ファイナル

参加者：37名

(3) ホッケー教室

第1回 実施日：令和2年8月22日(土)

場所：オンライン配信

(※区役所内会議室より、ZOOM アプリケー
ションを使用して配信)

参加者：105名

第2回 実施日：令和2年10月3日（土）
場 所：オンライン配信
（※区役所内会議室より、ZOOM アプリケーションを使用して配信）
参 加 者：15名

（4） ブラインドサッカー出前体験教室

第1回 実施日：令和2年10月17日（土）
～2回 体験者：区独自ボランティア「しな助」
（オンライン配信による体験会）
参 加 者：計20名（1回につき10名まで）

（5） ビーチバレーボール国内大会「JBV品川オープン2020」

日 時：令和2年11月14日（土）、15日（日）
場 所：大森東水辺スポーツ広場ビーチバレー場
（大田区）
来 場 数：新型コロナウイルス感染症への対策のため、
競技団体、区関係者のみ来場
内 容：国内ツアー公式戦（男子・女子）、
競技体験教室（区観戦ツアー参加者）
そ の 他：試合は、ケーブルテレビ品川、（一社）日本
ビーチバレーボール連盟の公式YouTube
チャンネルで配信

（6） アクサ×KPMG ブラインドサッカー2020 カップ
（1st ラウンド品川）

日 時：令和2年11月14日（土）
場 所：天王洲公園
試 合：国内チームが参加する大会の4試合を開催
来 場 者：新型コロナウイルス感染症への対策のため、
競技団体、区関係者のみ来場
そ の 他：試合は、（特非）日本ブラインドサッカー協
会の公式YouTubeチャンネルで配信

（7） パラスポーツ啓発イベント「Challenge & Move NEXT」

日 時：令和3年2月13日（土）

場 所：オンライン配信（※撮影済コンテンツ動画を YouTube チャンネル「しながわ 2020 ライブ」で配信）、総合体育館（パラスポーツ体験）

出 演 者：大前光市（しながわ 2020 スポーツ大使）、伊藤華英（しながわ 2020 スポーツ大使）、藤尾香織（品川区東京 2020 大会コミュニケーター）、山下 学（男子ホッケー日本代表）、パペレシアル品川

視 聴 数：約 770 回（令和 3 年 3 月現在）

実施内容：オンライン配信

- ・大前光市＆伊藤華英の「体の動かし方＆ピラティス講座」
- ・藤尾香織とサムライジャパンのホッケートーク
- ・ブラインドサッカーチーム「パペレシアル品川」の紹介
- ・区内開催オリンピック競技会場への行き方案内

パラスポーツ体験

- ・車いすバスケットボール、ブラインドサッカー、ボッチャの競技体験

そ の 他：パラスポーツ体験（総合体育館）は新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止

（８）ブラインドサッカーチーム「パペレシアル品川」との交流

第1回 実 施 日：令和 2 年 11 月 8 日（日）

場 所：フットサルコート品川（品川区八潮）

参 加 者：20 名

内 容：チーム練習の見学

第2回 実 施 日：令和 2 年 11 月 29 日（日）

場 所：オンライン（ZOOM アプリケーション）

参 加 者：10 名

内 容：視覚 OFF 体験、チームトレーニング体験、チームに関するクイズ大会等

第3回 実施日：令和3年2月18日（木）
場 所：オンライン（ZOOM アプリケーション）
参加者：13名
内 容：視覚 OFF 体験、チームトレーニング体験、
グループワーク等

第4回 実施日：令和3年3月25日（木）
場 所：オンライン（ZOOM アプリケーション）
参加者：17名
内 容：視覚 OFF 体験、チームトレーニング体験、
コミュニケーションを活用したクイズ大会

（9）品川区独自ボランティア「しな助」の活動

＜団体＞

募集期間：平成28年7月11日（月）～
登録団体：34団体（令和3年3月31日現在）
活 動 例：ビーチバレーボールフェスタ（28年度）、
1000 日前フェスタ（29年度）、スポーツ
フェスタ ‘OZ’ ～2 年前記念イベント～
（30年度）／～1 年前記念イベント～
（元年度）の会場整理・PRブース出店等

＜個人＞

募集期間：平成30年9月26日（水）～
登録人数：559人（令和3年3月31日現在）
活 動 例：ビーチバレーボール国内大会、スポーツフ
ェスタ ‘OZ’ ～1 年前記念イベント～、
東京 2020 大会テストイベント（ホッケー
等）、ブラインドサッカー東日本リーグ
2019、パラリンピック 200 日前記念イベ
ント等での会場案内・啓発ブース等運営補助、
英会話・ユニバーサルマナー等研修ワークシ
ョップ、1 年前どうしようか会議出演等

（10）その他啓発事業

① しながわ2020スポーツ大使の出演

大使氏名：大前光市（義足のプロダンサー）
伊藤華英（元競泳選手・オリンピック）
川村 怜（ブラインドサッカー日本代表）

任 命 式：平成30年6月27日（水）
スクエア荏原ひらつかホール

活動実績：ビーチバレーボール国内大会、スポーツフェスタ‘OZ’（1年前記念イベント）、しながわ学、パラリンピック200日前記念イベント、1年前どうしようか会議等

② しながわ文化プログラムの展開

事業開始：平成29年6月～

届 出 数：90事業（令和3年3月31日現在）

事 業 例：品川薪能、品川区民芸術祭、神明雅楽、地域の文化祭・まつり・音楽会・展示会等の各種文化イベント

③ 3競技応援キャラクターの展開

ホッケー
「シナカモン」

ビーチバレーボール
「ビーチウ」

ブラインドサッカー
「やたたま」



展開内容：啓発用チラシ・パネル、着ぐるみ、バッグ、文房具、缶バッジ、カラーボール、タオル、レジャーシート、マスクケース等

販 売：ぬいぐるみ

（大：1,800円、小：600円）

区役所第二庁舎2階「ふれあい売店」、総合体育館、しながわ観光協会で販売中

LINE スタンプ

（2種類：120円／1セット）

LINE スタンプショップ、LINE STORE で販売中

販売実績：ぬいぐるみ（大） 17個
ぬいぐるみ（小） 80個
LINE スタンプ 366セット
（令和3年3月31日現在）

（11） キャナルアートモーメント品川2020 ～Art Empowerment～

日 時：令和2年10月10日（土）、11日（日）
会 場：天王洲（天王洲運河／キャナルイースト／
キャナルウエスト）

内 容：水上ステージでの文化芸術パフォーマンス
（出演）

- ・大井権現太鼓保存会（和太鼓）
- ・大前光市（コンテンポラリーダンス）
- ・日本舞踊水上パフォーマンス

（演出：花柳輔太郎／出演：松尾芸能
振興財団他）

視聴者数：10,594名

（内訳）

10月10日（土） 5,660名

10月11日（日） 3,219名

VRフェス（2日間） 1,715名

そ の 他：台風14号による荒天にともない、新型コロナ
ウイルス感染症感染対策を実施しながら、
水上ステージから屋内のスタジオに会場を
変更して、無観客・専用サイトからのオンラ
イン配信を実施

（12） しながわホッケーまちづくりプロジェクト

期 間：令和2年12月1日（火）～

内 容：地域住民がホッケーに親しみ、住民と選手達
との交流等を通じて、ホッケーを地域で応援
するしくみを構築する

（項目）

- ・U15 ホッケー日本代表選手・関係者の
受け入れ事業

（令和2年12月5日～6日）

- U15 ホッケー日本代表（男子・女子）
オールスター戦での昼食サポート、
保護者の屋形船・宿泊モニターツアー
- ・ホッケー共創ワークショップ事業
（令和3年1月30日～3月31日）
ホッケーの価値を視覚化、
品川×ホッケー街づくりセッション
（アイデアの提案、検討、選定）、
オンライン勉強会
（具現化していくための勉強会）

（13） オリンピック・パラリンピック事業推進検討
庁内推進本部：2回実施

文化スポーツ振興部事務事業概要

令和３年度版

２０２１年（令和３年）５月発行

発行：文化スポーツ振興部文化観光課

品川区広町２－１－３６

電話０３（５７４２）６８３５

FAX０３（５７４２）６８９３